

2022年度

学生生活・学習アンケート 集計報告

■2022年度 前期末 学生生活・学習アンケート 回収率

回答率

	回答率	回答者	在籍者 (2022.5.1時点)
全体	77.7%	2,302	2,964

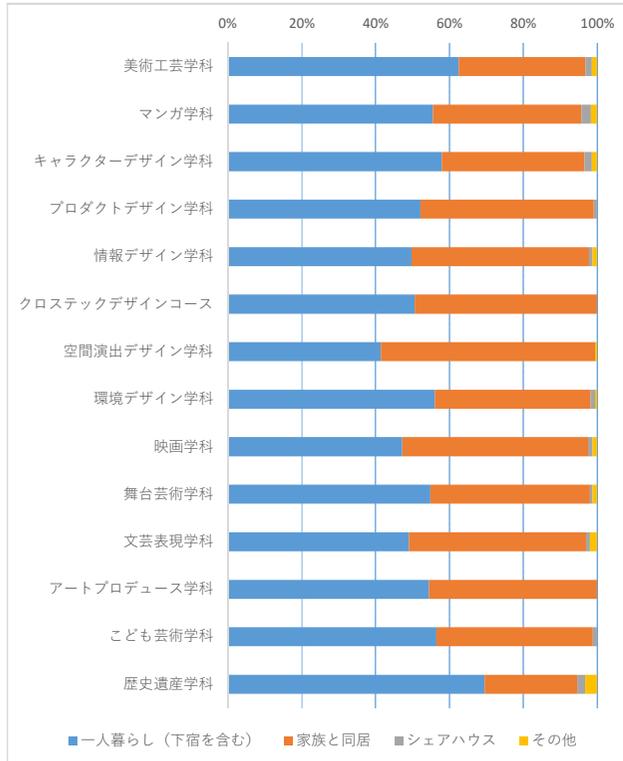
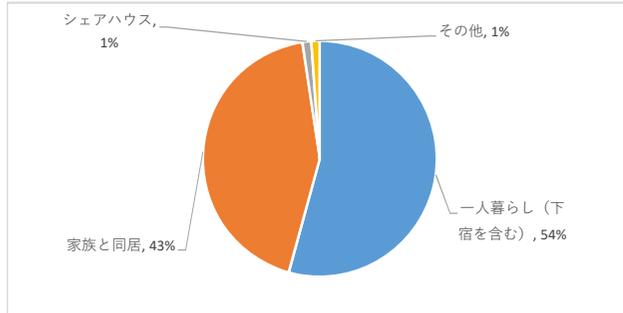
学科別		回答者	在籍者 (5.1時点)
美術工芸	71.0%	411	579
マンガ	76.0%	117	154
キャラクターデザイン	73.7%	207	281
情報デザイン	96.7%	410	424
クロステックデザイン	59.6%	81	136
プロダクトデザイン	76.4%	113	148
空間演出デザイン	92.9%	169	182
環境デザイン	83.8%	166	198
映画	65.2%	161	247
舞台芸術	88.6%	155	175
文芸表現	71.3%	102	143
アートプロデュース	34.4%	33	96
こども芸術	97.7%	85	87
歴史遺産	80.7%	92	114
合計	77.7%	2,302	2,964

学年別		回答者	在籍者 (5.1時点)
1年	87.0%	876	1,007
2年	72.6%	725	999
3年	73.2%	701	958
合計	77.7%	2,302	2,964

回答率 経年	回答率	回答者	在籍者 (5.1時点)
2022年度	77.7%	2,302	2,964
2021年度	72.1%	2,781	3,859
2020年度	80.5%	2,999	3,724
2019年度	79.8%	2,862	3,587
2018年度	66.9%	2,289	3,423
2017年度	67.9%	2,229	3,283
2016年度	74.9%	2,397	3,199
2015年度	79.7%	2,550	3,199
2014年度	69.8%	2,263	3,240

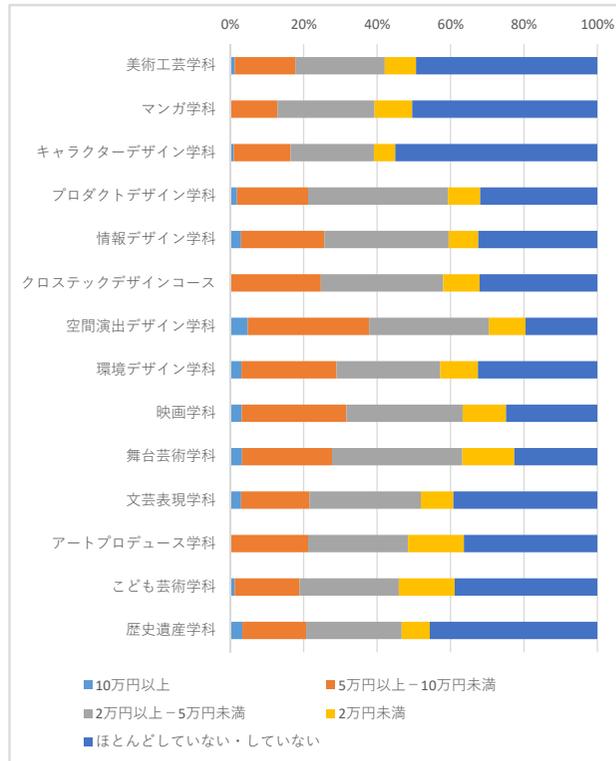
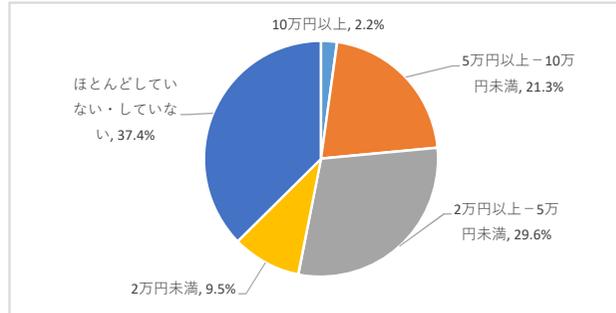
《学生生活について》

Q1.住まいの形態について教えてください。



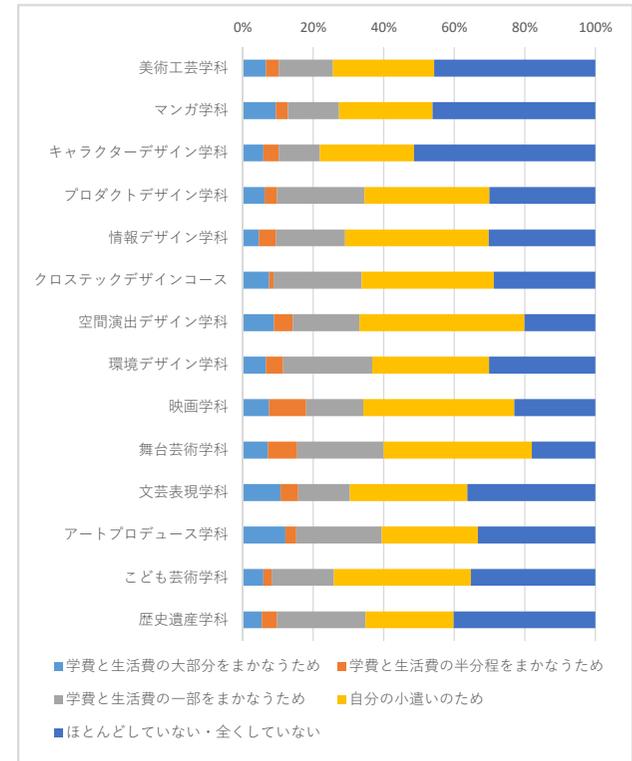
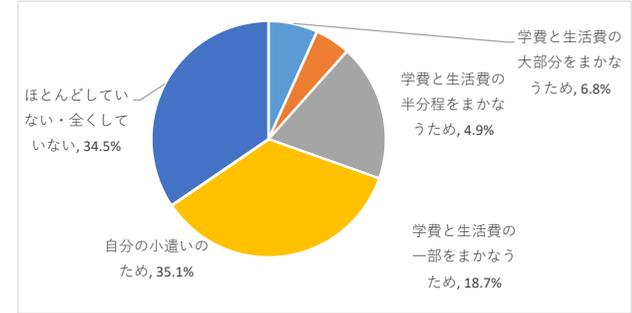
- ・在校生の54.3%は一人暮らしをしている（前年度比0.3%増）。
- ・全国平均は約40%と、本学の一人暮らし率は非常に高い。

Q2.アルバイトで得られる月の平均収入を教えてください。



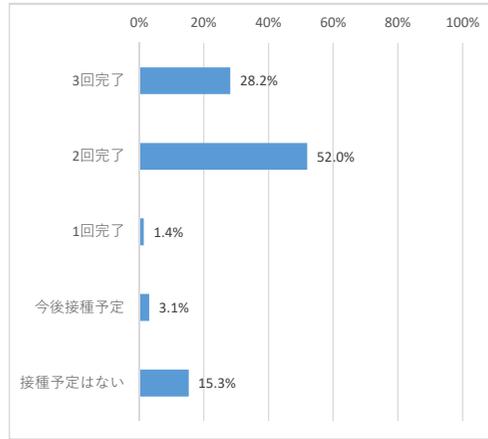
- ・在校生の37.4%はアルバイトをしていない（前年度比1.4%増）。
- ・2万円以上5万円未満が29.6%と、全体で最も高い比率である。

Q3.アルバイトの主な目的は何ですか。



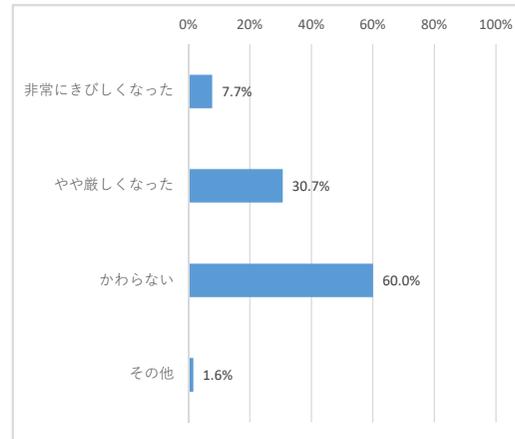
- ・自身の小遣いのためにアルバイトをしている学生が35.1%と最も多い。
- ・一人暮らし率が高いこともあり、生活費にあてるといふ学生も多く見られる。

Q4.新型コロナワクチン接種状況を教えてください。

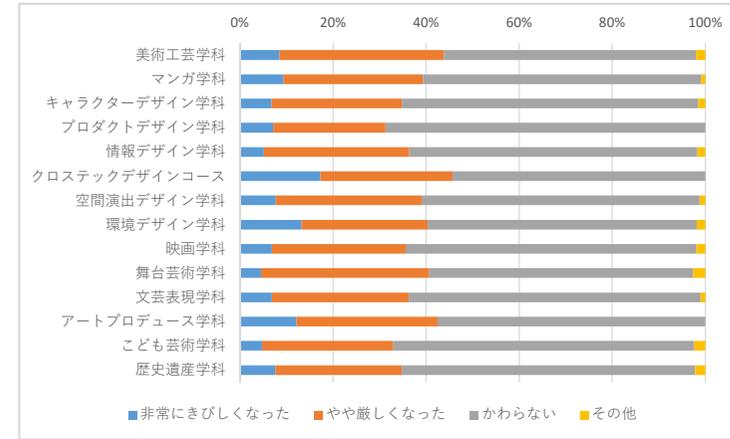


・回答者の80.2%が、2回以上のワクチン接種を完了している。

Q5.コロナ禍以前と比べた経済的な影響を教えてください。

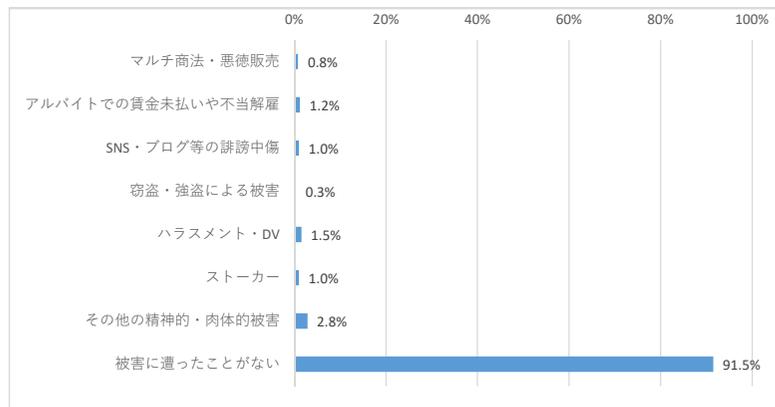


・在校生の60%が経済状況は変わらないとの回答だった。



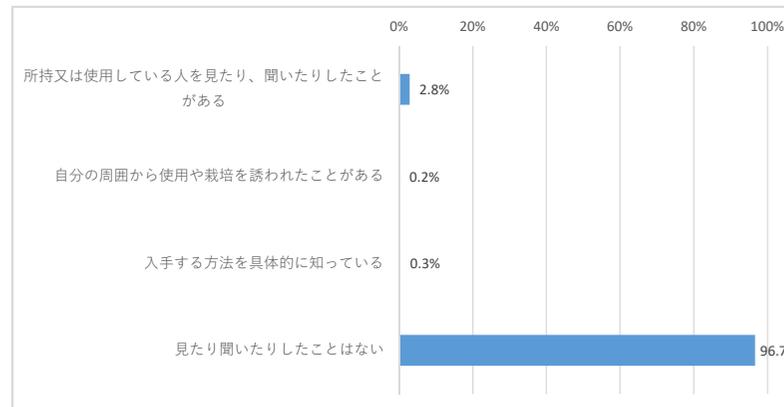
・Q5で「非常に厳しくなった」と回答した学生は、特に学費が高額な学科が多く見られた。

Q6.入学後の大学生活において、何らかのトラブル・被害に遭った経験がありますか。(複数回答可)



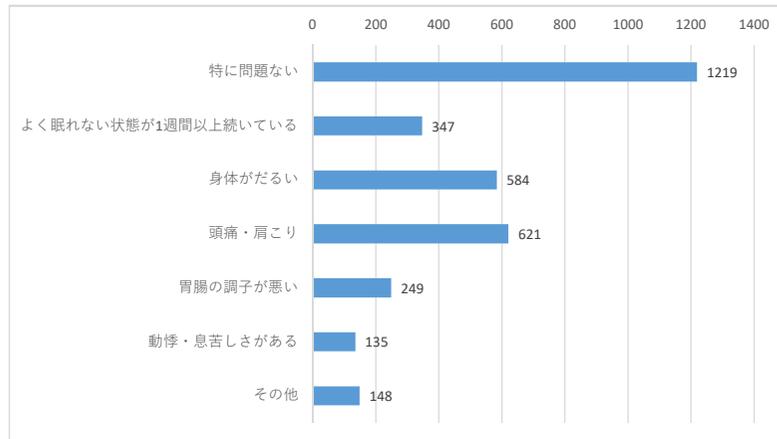
・全体の約8.5%は、入学してから、何らかのトラブルや被害にあっている。(昨年度比0.5%減)
 ・割合としては年々減少している。今後も引き続き啓蒙活動や相談窓口の強化に取り組んでいく。

Q7.薬物(大麻等・覚醒剤)や危険ドラッグ等について、該当するものはありますか。(授業・研究目的のものは除く)(複数回答可)



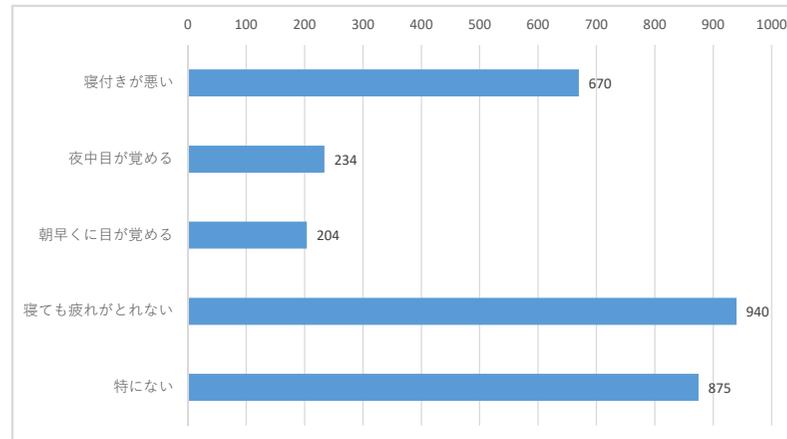
・見聞きから入手可能までの回答は、全体の3.3%である。(昨年度比0.3%増)
 ・トラブルに巻き込まれる可能性が十分にあることから、引き続き啓蒙活動を行っていく。

Q8.現在の健康状態について教えてください。(複数回答可)

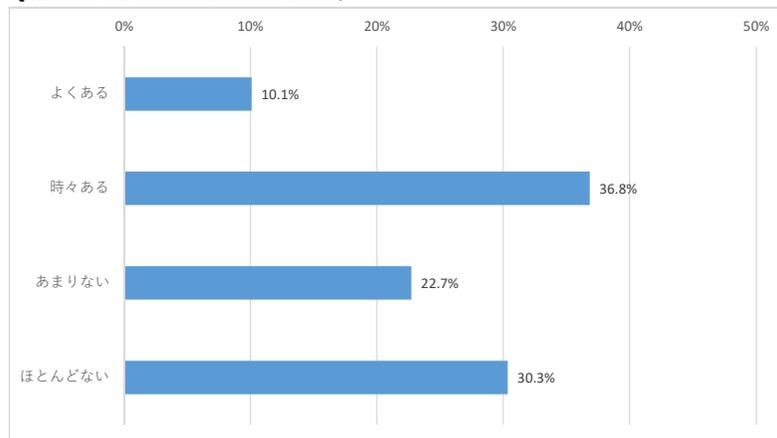


- ・在校生の約40%が、現在健康状態に問題ないと回答した。
- ・不調を感じている約60%の学生のケアをどのように行っていくか、早急に検討する必要がある。

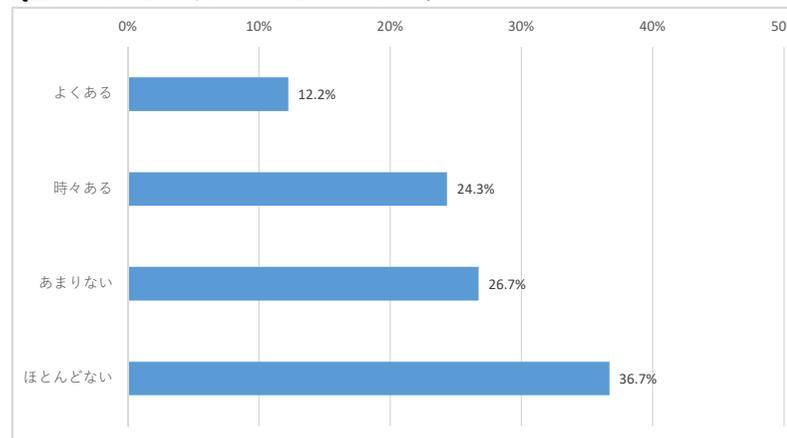
Q9.睡眠について当てはまる項目がありますか。(複数回答可)



Q10.食欲がないと感じることがありますか。

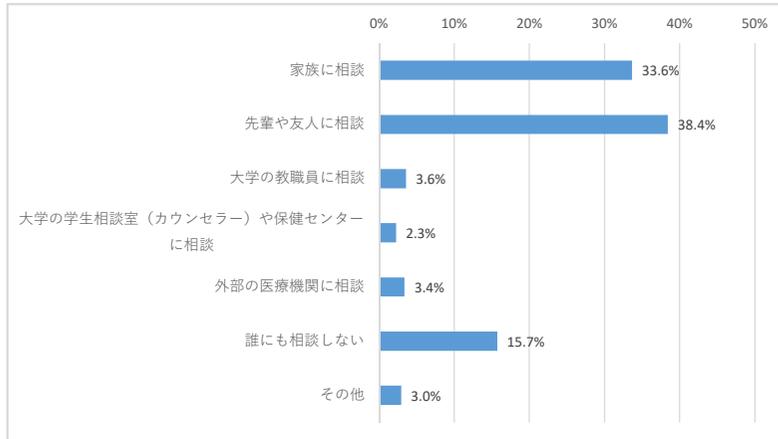


Q11.生きていることが辛いと感じることがありますか。



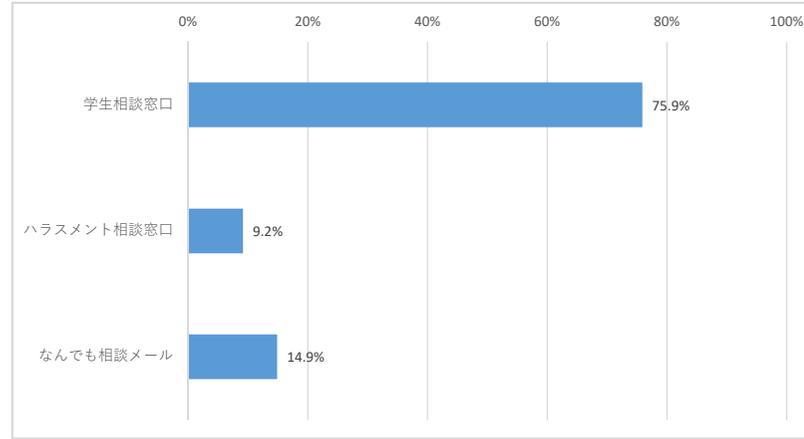
- ・在校生の約36.5%が、「よくある」「時々ある」と回答した。
- ・相談窓口への適切な誘導やケアについて、検討する必要がある。

Q12. 身体面、心理面で何か悩みが生じた場合には、解消に向けてどうしますか。（複数回答可）

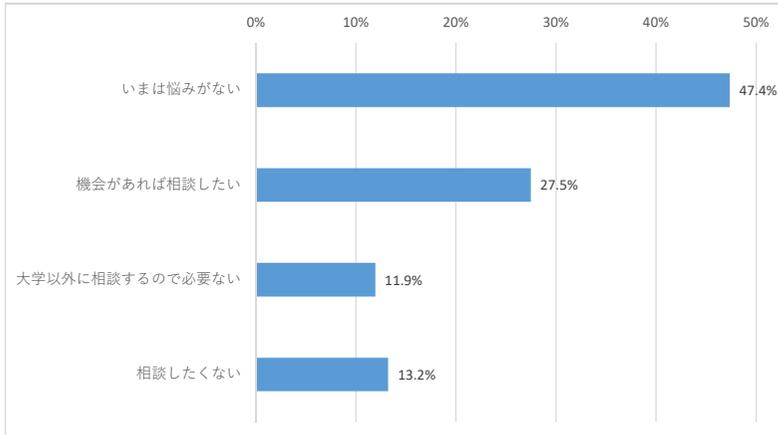


- ・家族や友人など、身近な人物へ相談するという回答が大半を占めた。
- ・悩みが生じた際に誰にも相談しない学生は全体の約16%であり、今後のケアの方法について検討する必要がある。

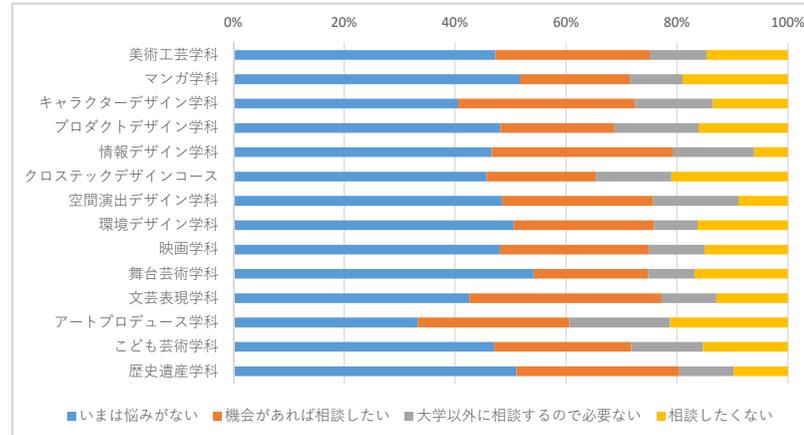
Q13. 次の相談窓口があるのを知っていますか。知っているものを選んでください。（複数回答可）



Q14. 大学の学生相談室を利用したいですか。



- ・学生相談室で相談したくないと回答した学生は、約13.2%である（昨年度比3.2%増）。
- ・学生相談室以外での要ケア学生の対応について、検討する必要がある。

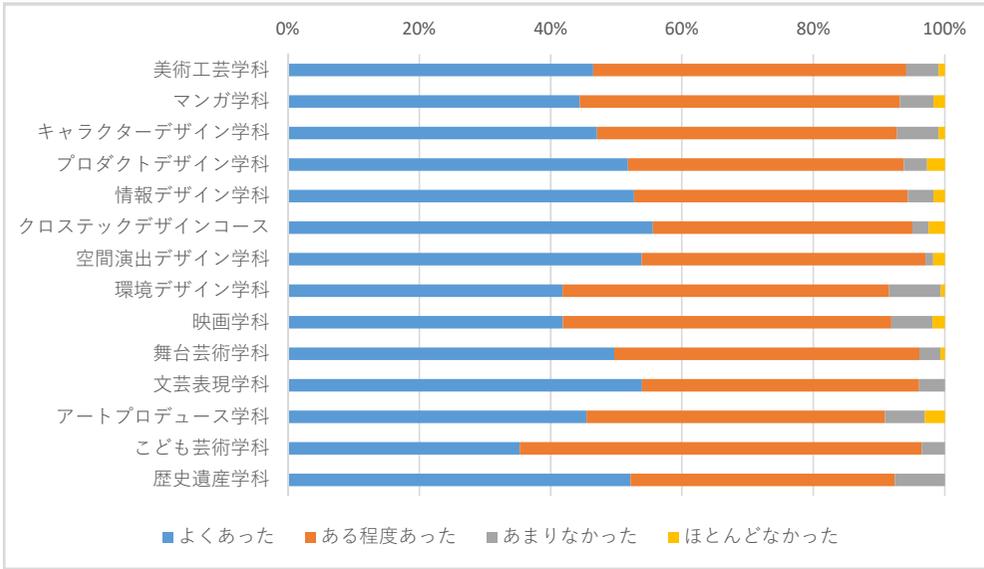


- ・Q14で「機会があれば相談したい」と回答した学生は、主に人数の多い学科が多数を占めたが、尤も多い割合（34.7%）は文芸表現学科となった。

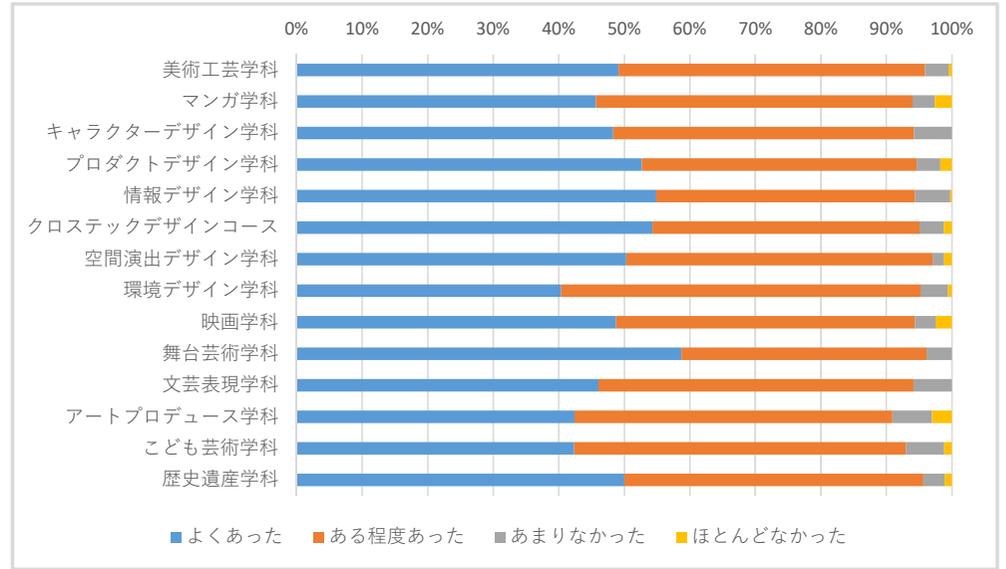
《授業・学習について》

【大学に入ってから受けた授業では、次の項目はどれくらいありましたか】

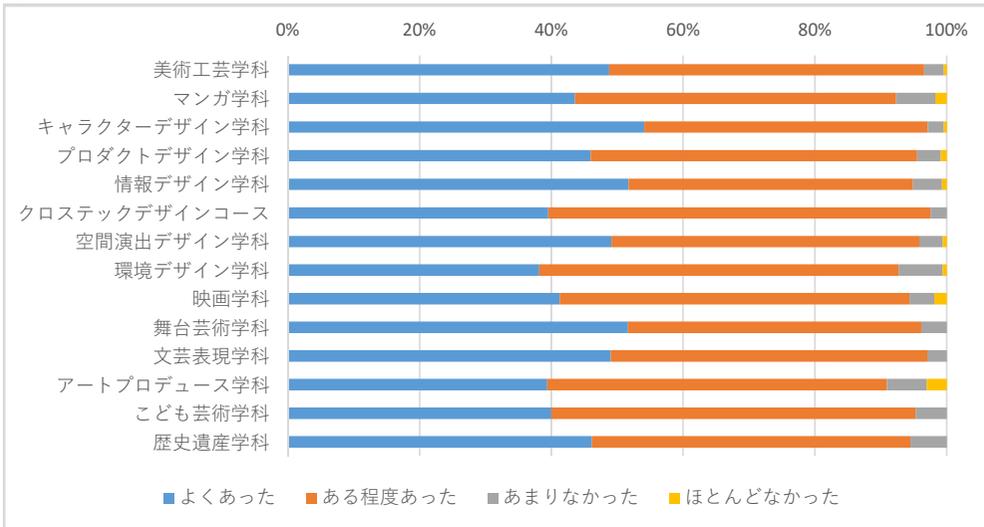
Q15.授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれた。



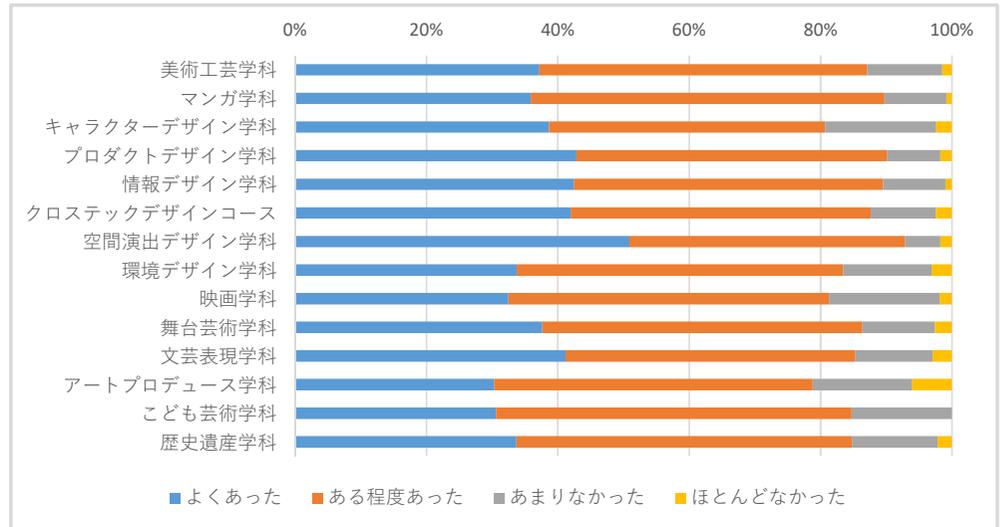
Q16.授業内容やその分野を学びたいという意欲がわく内容だった。



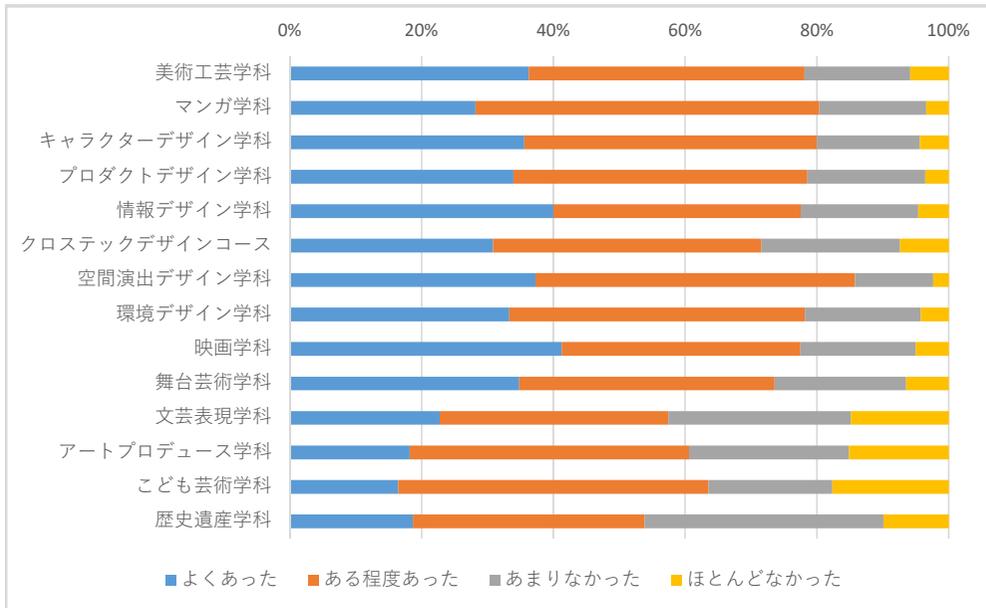
Q17.理解がしやすいように教え方が工夫されていた。



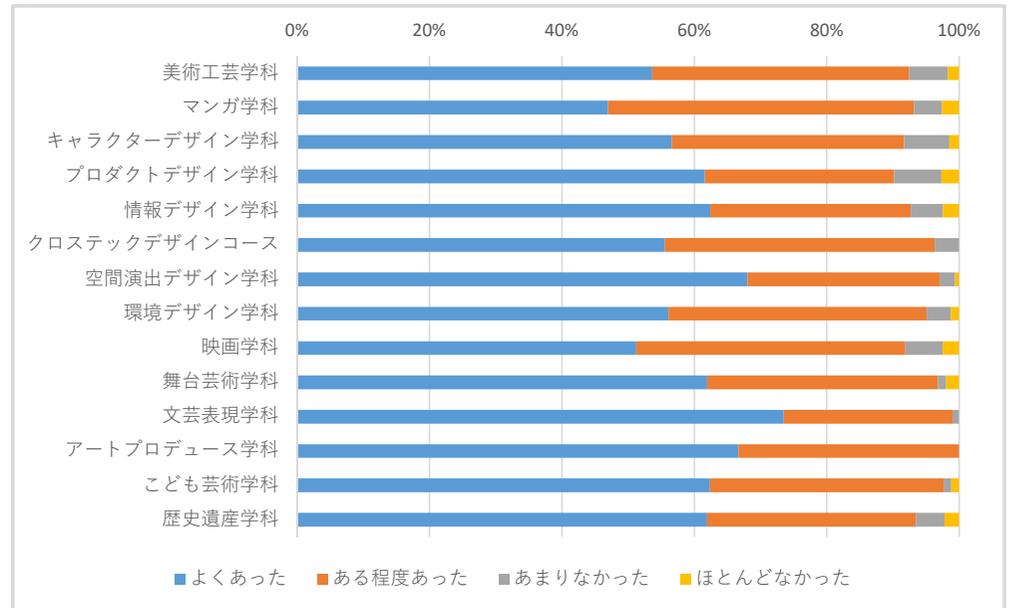
Q18.予習・復習など自主学習について授業やシラバスで指示があった。



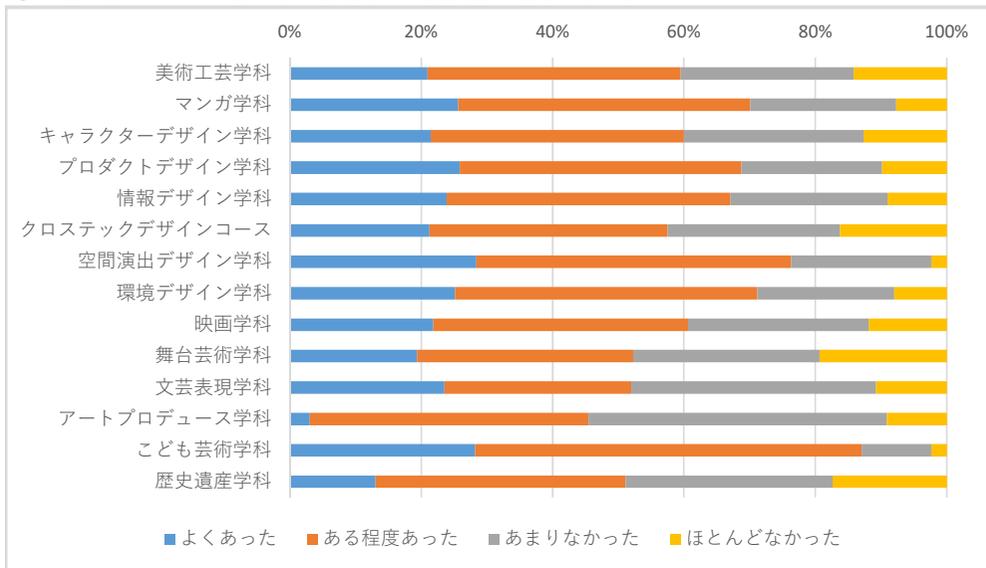
Q19. 教員以外の者（アシスタント等）が配置されており、補助的な指導があった。



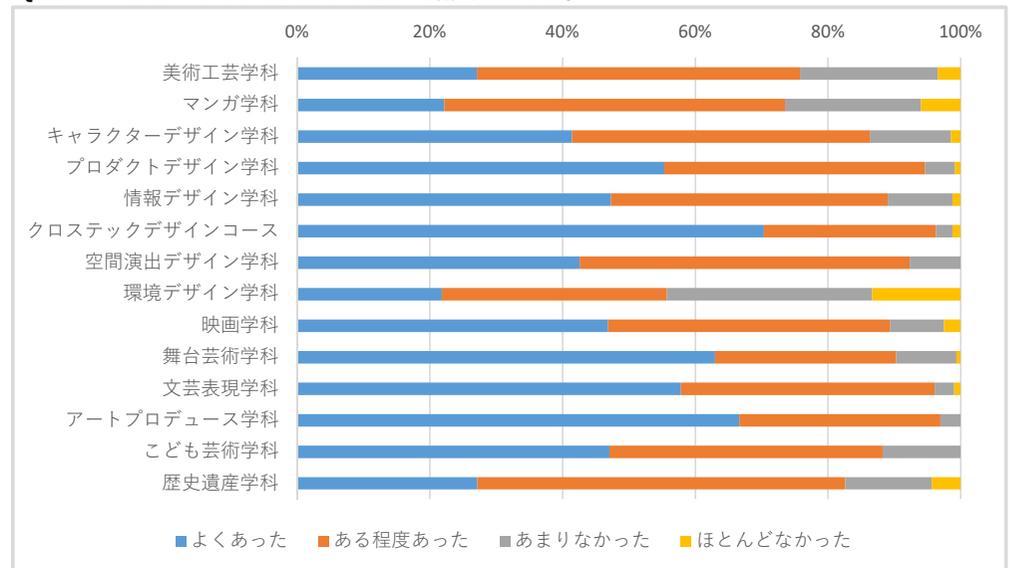
Q20. 小テストやレポートなどの課題などの課題が出された。



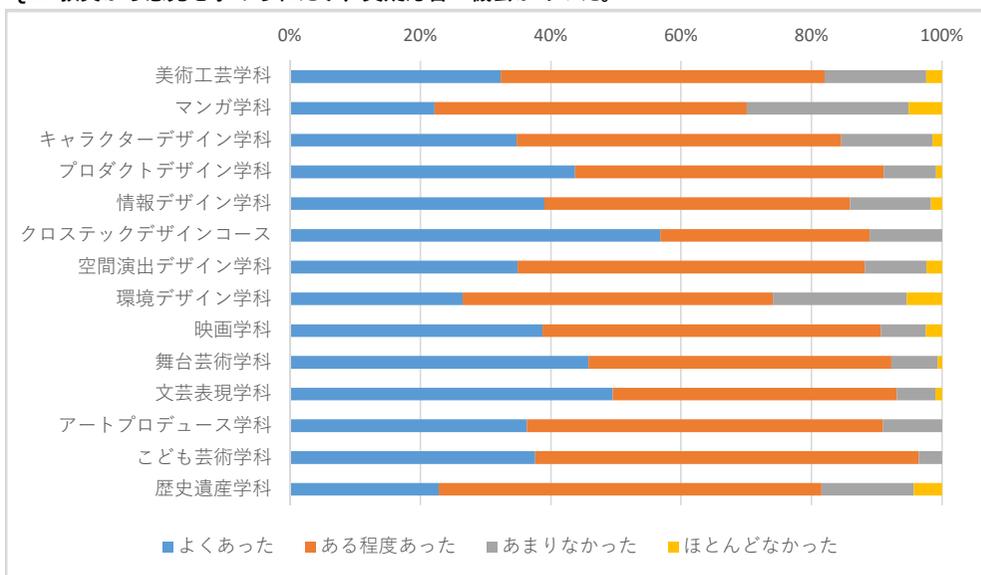
Q21. 適切なコメントが付されて課題などの提出物が返却された。



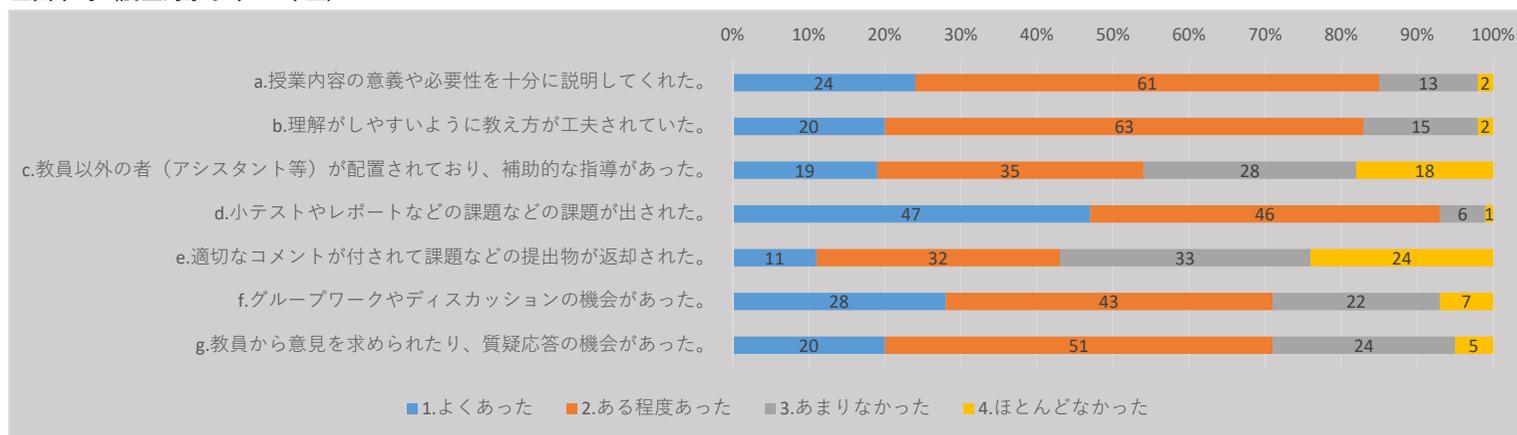
Q22. グループワークやディスカッションの機会があった。



Q23.教員から意見を求められたり、質疑応答の機会があった。



全国平均（調査対象学年：3年生）

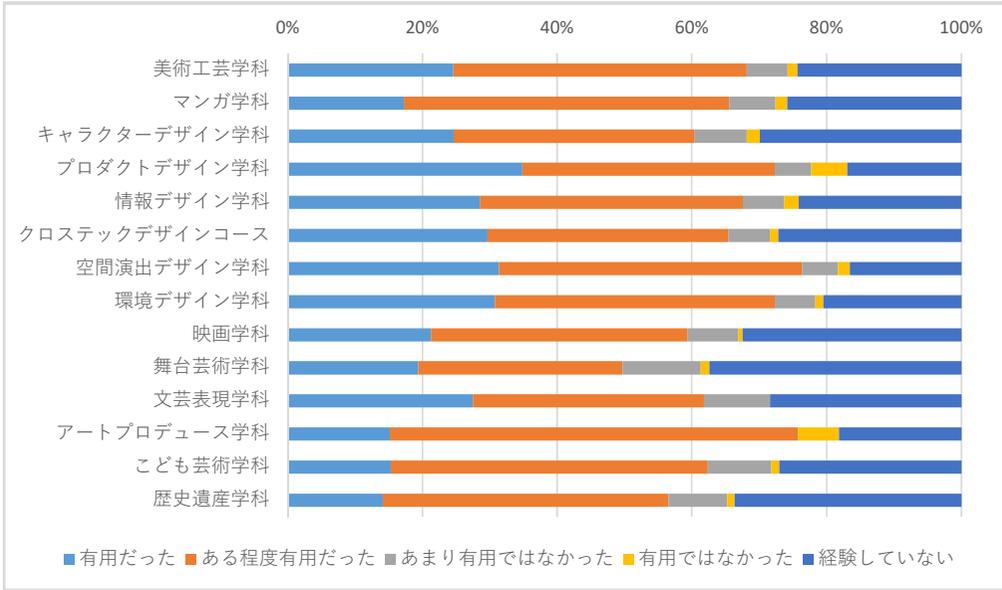


「授業内容の意義や必要性を十分に説明してくれた」や「授業内容やその分野を学びたいという意欲がわく内容だった」、「理解がしやすいように教え方が工夫されていた」等について、「よくあった」「ある程度あった」の割合が90%以上と高い。

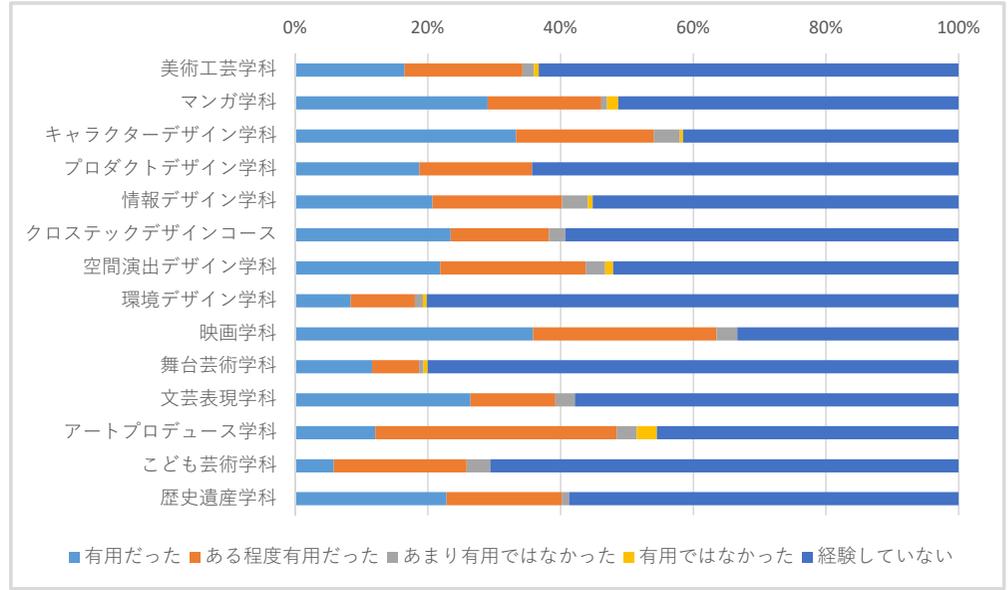
また、上記a～gの項目における全国平均と比較して、本学はすべての項目で、満足度が非常に高い傾向となった。

【大学に入ってから次のような経験はありましたか、その経験は有用でしたか】

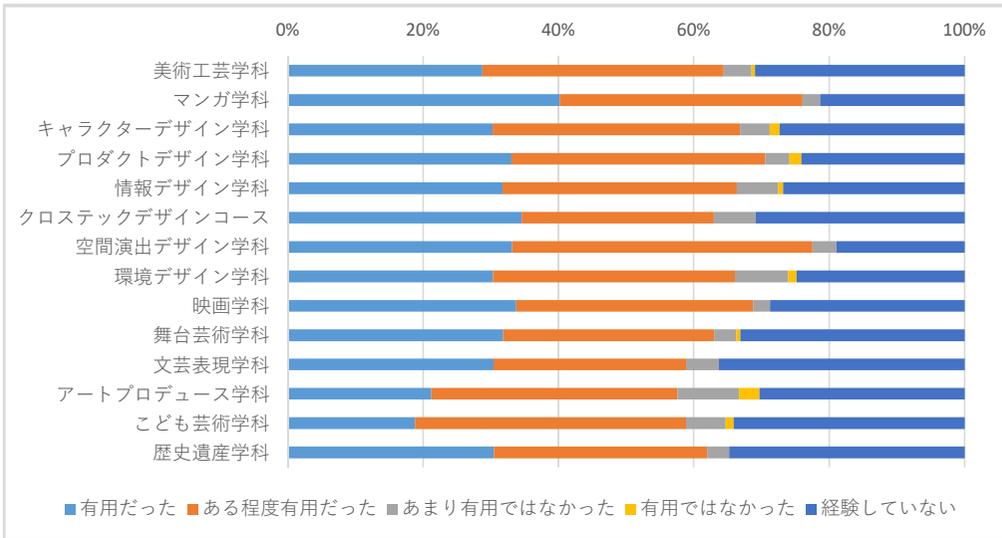
Q24.大学での勉強の方法（スタディ・スキル）を学ぶ科目



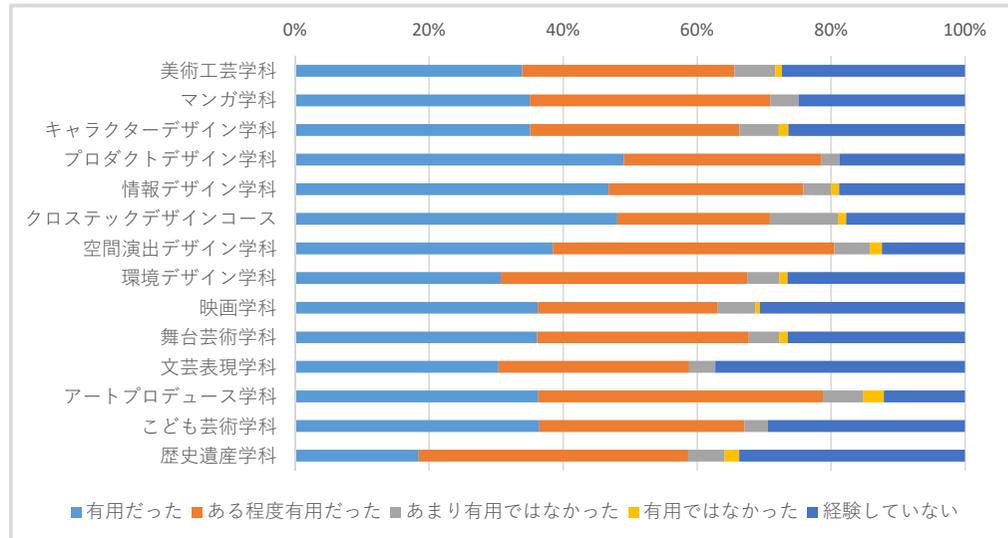
Q25.研究室やゼミでの少人数教育



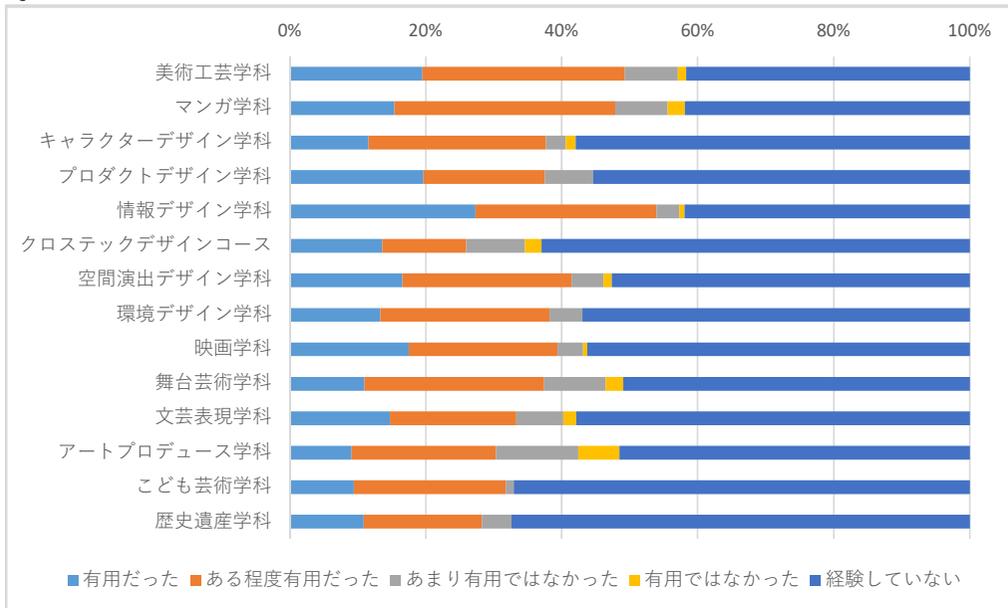
Q26.（授業以外で）教員に質問したり、勉強の仕方を相談する機会



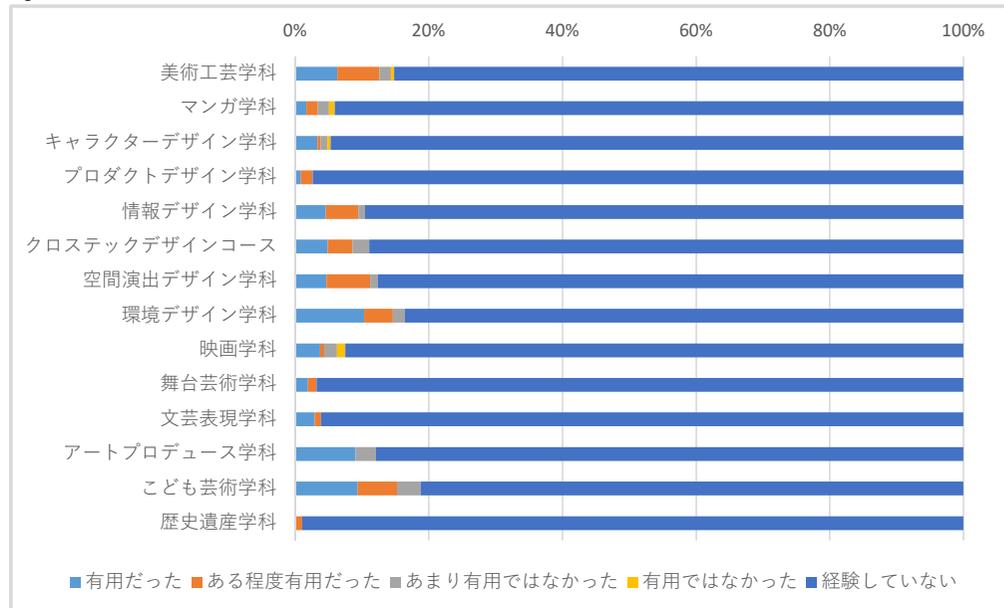
Q27.（授業時間外で）他の学生と一緒に学習する機会



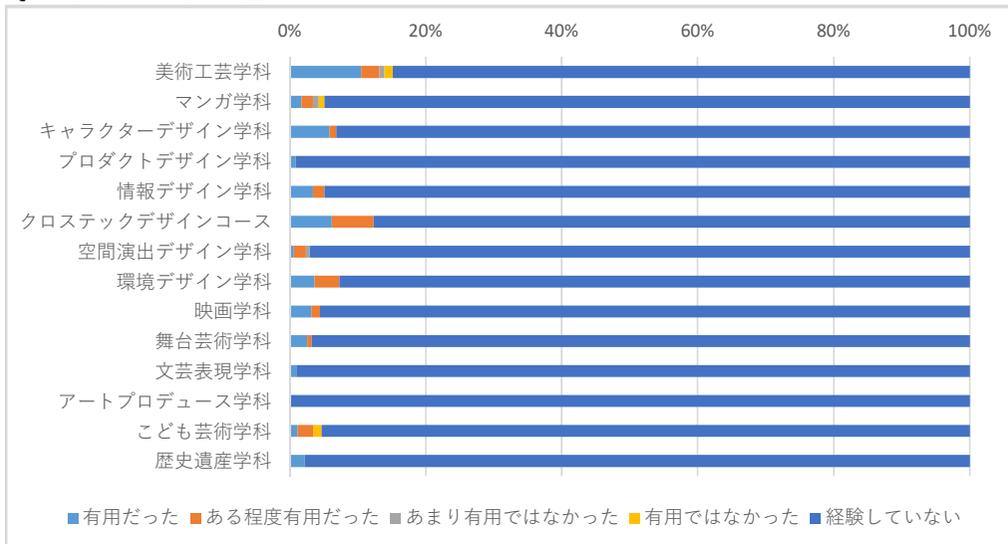
Q28.キャリアに関する科目、キャリアカウンセリング（就職や進学相談）



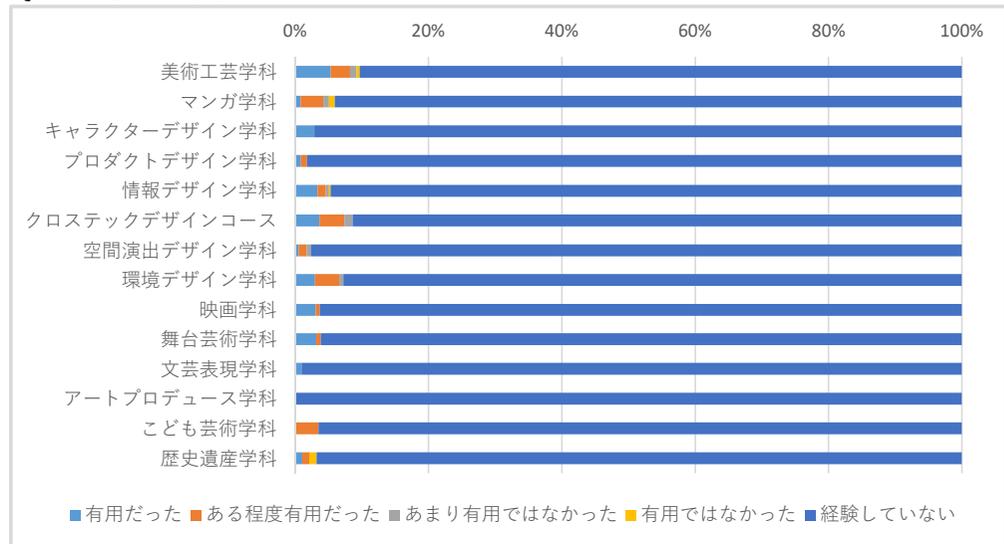
Q29.インターンシップ（5日以上に限る）



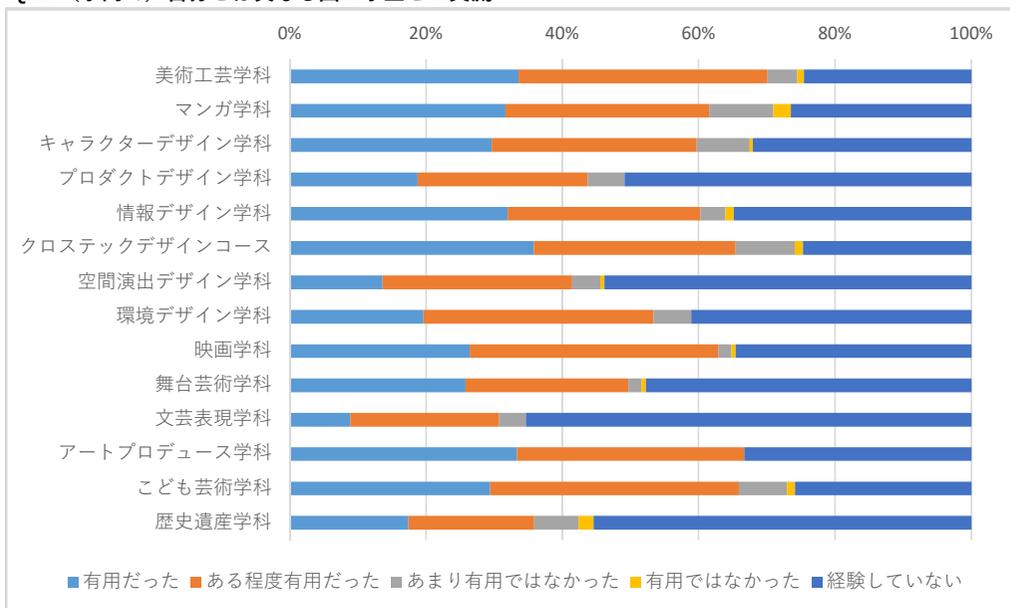
Q30.海外留学（3か月以上）



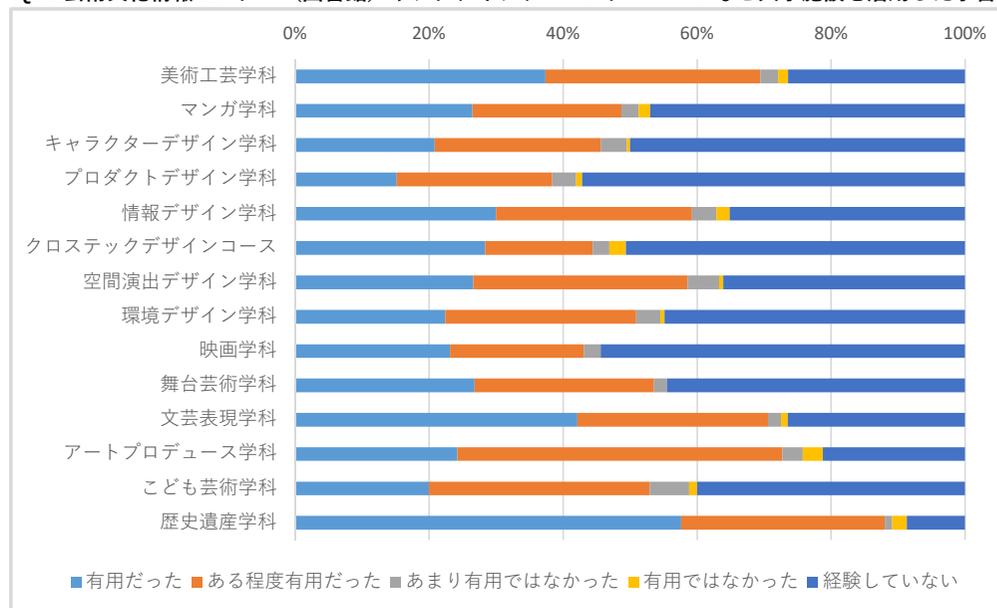
Q31.海外留学（3か月未満）



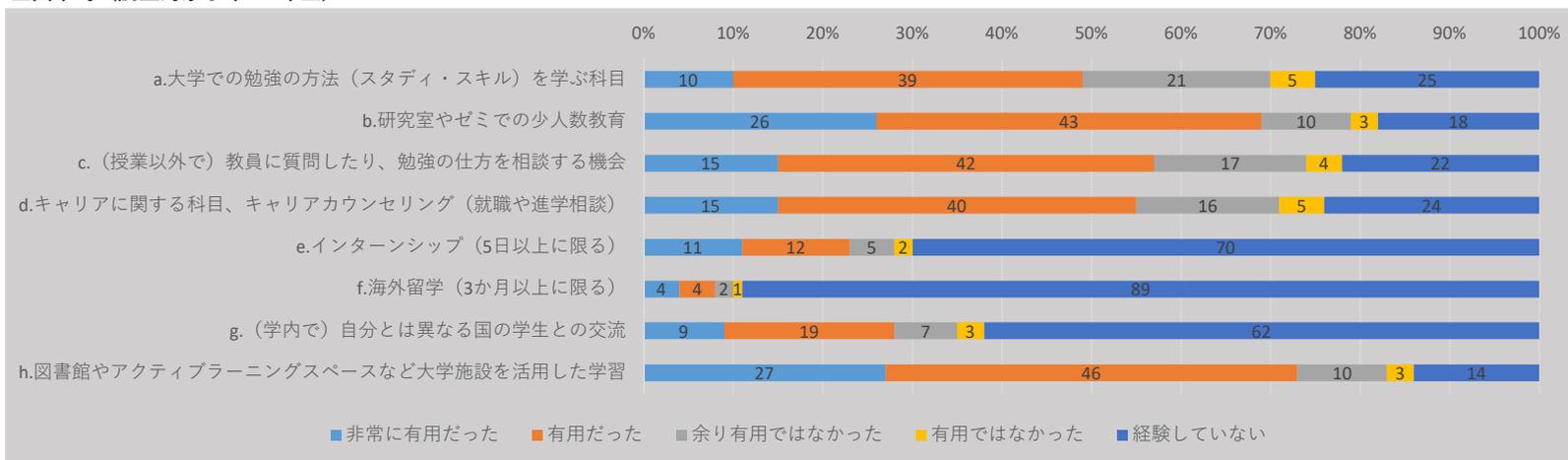
Q32. (学内で) 自分とは異なる国の学生との交流



Q33. 芸術文化情報センター（図書館）やアクティブラーニングスペースなど大学施設を活用した学習



全国平均（調査対象学年：3年生）

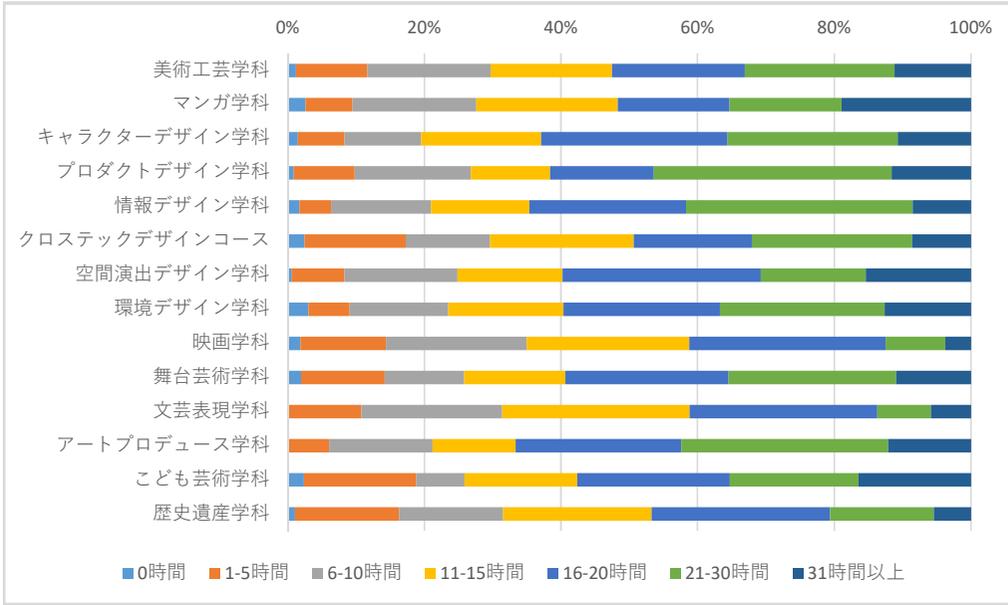


ほとんどの項目で、昨年度よりも低い数値が出る結果となった。

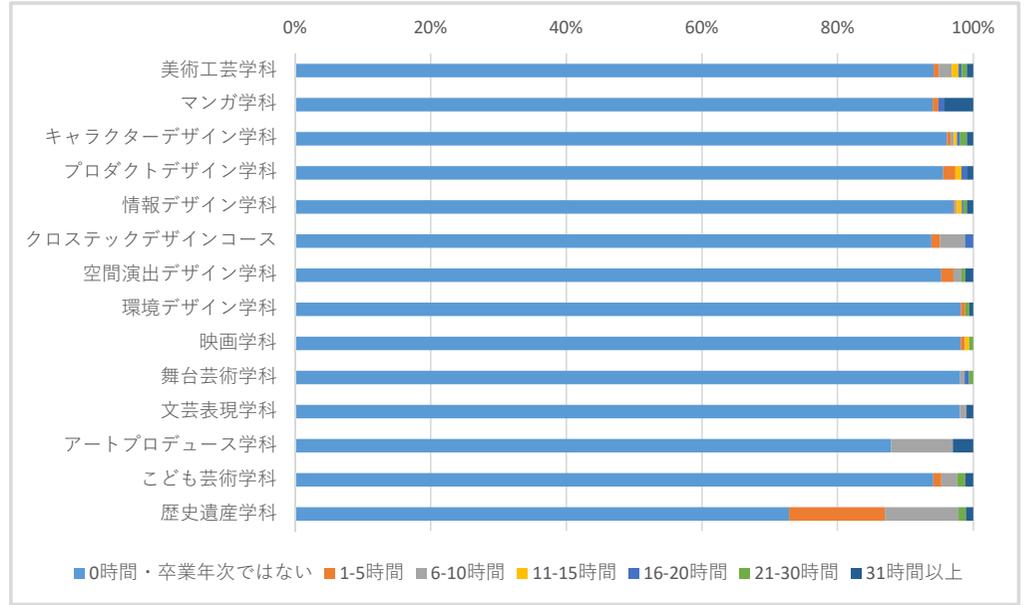
「(学内で) 自分とは異なる国の学生との交流」については、わずかではあるが昨年度よりも高い数値となり、コロナによる入国規制緩和の影響が感じられる。

【今年度の授業期間中の平均的な1週間（7日間）の生活時間は、それぞれのくらいですか】※1週間の合計で回答をしてください

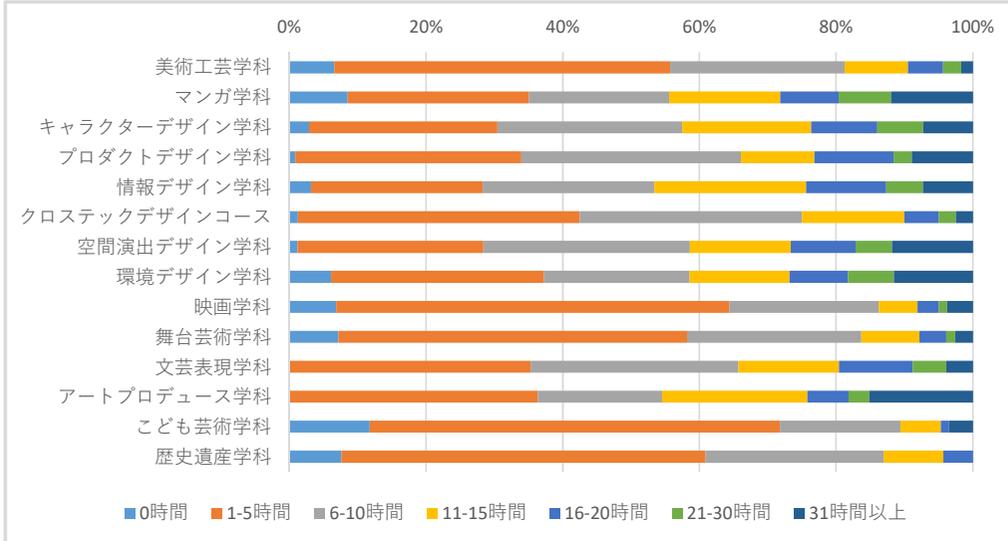
Q34.対面授業への出席 ※実習・演習、オンライン・オンデマンドを含む



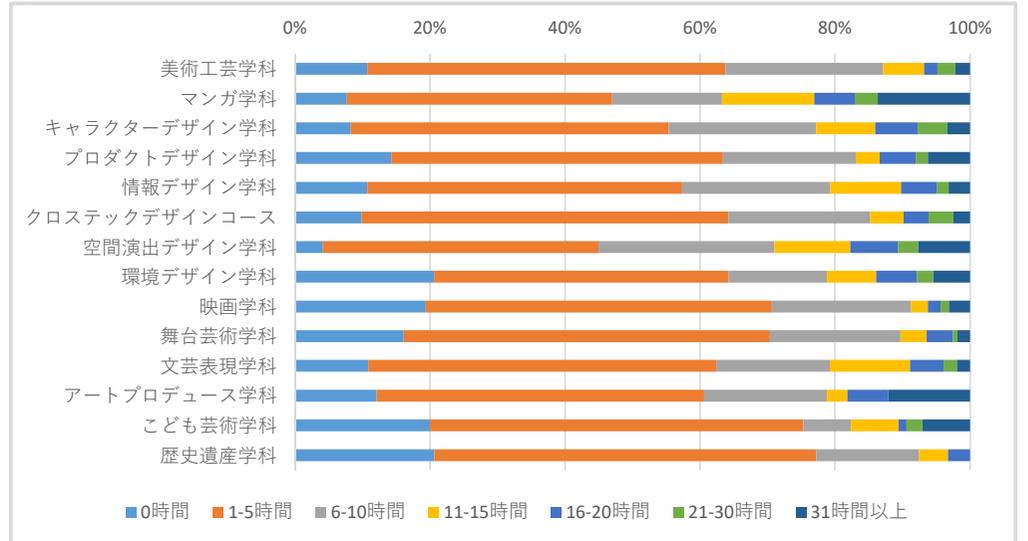
Q35.卒業論文・卒業研究・卒業制作



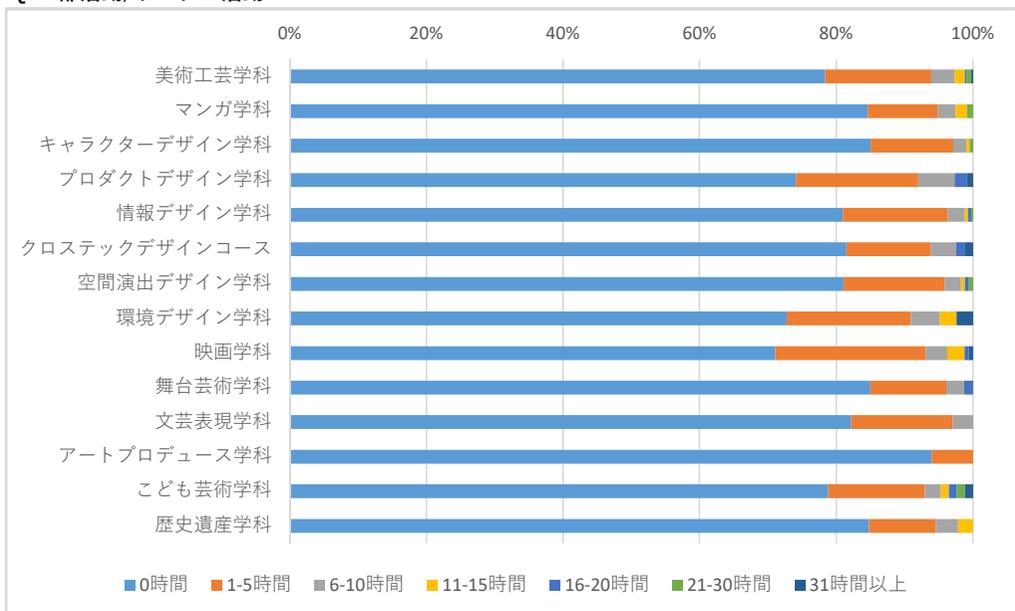
Q36.予習・復習・課題など授業に関する学習 ※卒業制作等は除く



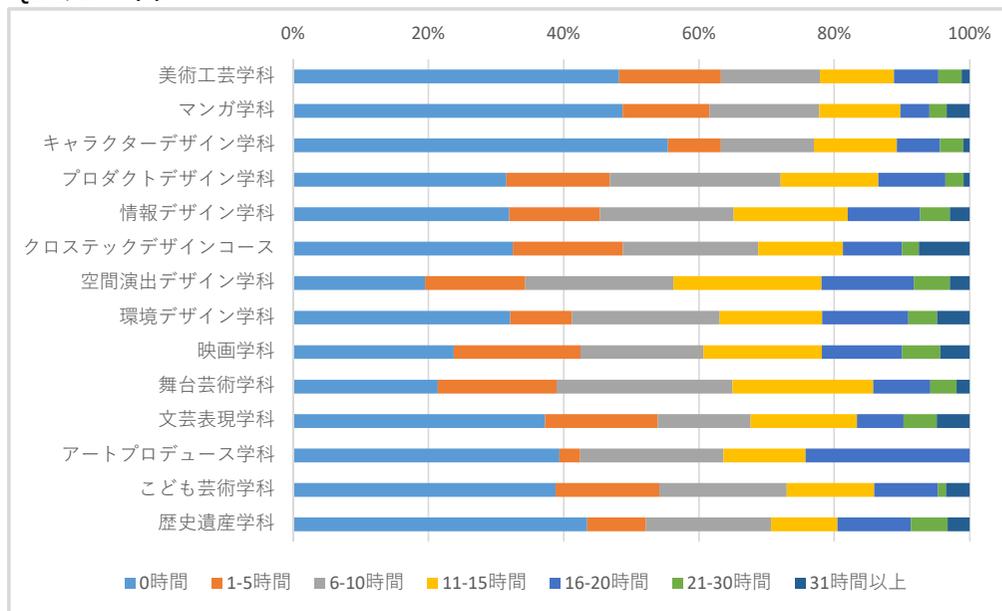
Q37.授業以外の学習



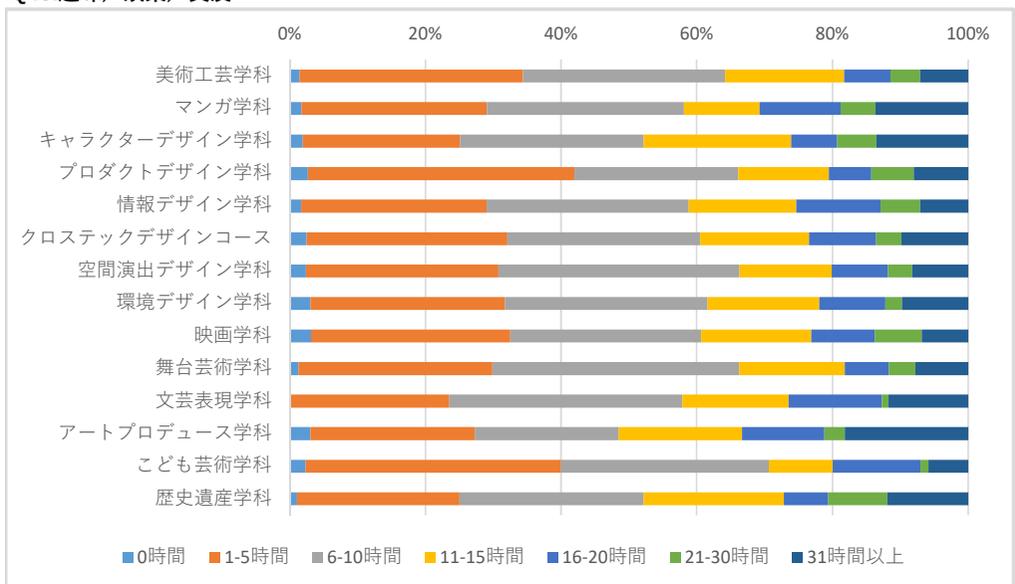
Q38.部活動/サークル活動



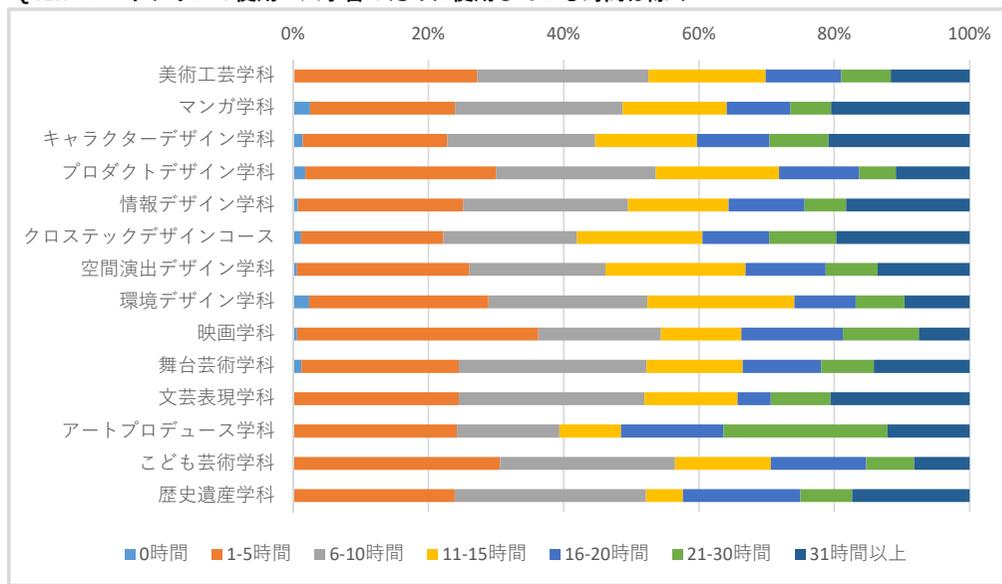
Q39.アルバイト



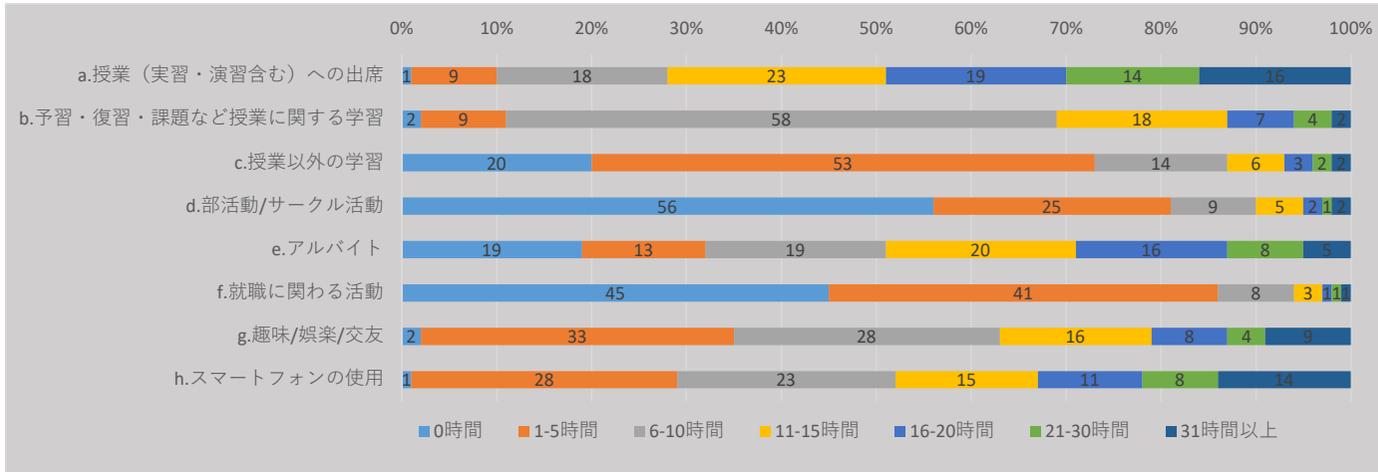
Q40.趣味/娯楽/交友



Q41.スマートフォンの使用 ※学習のために使用している時間は除く



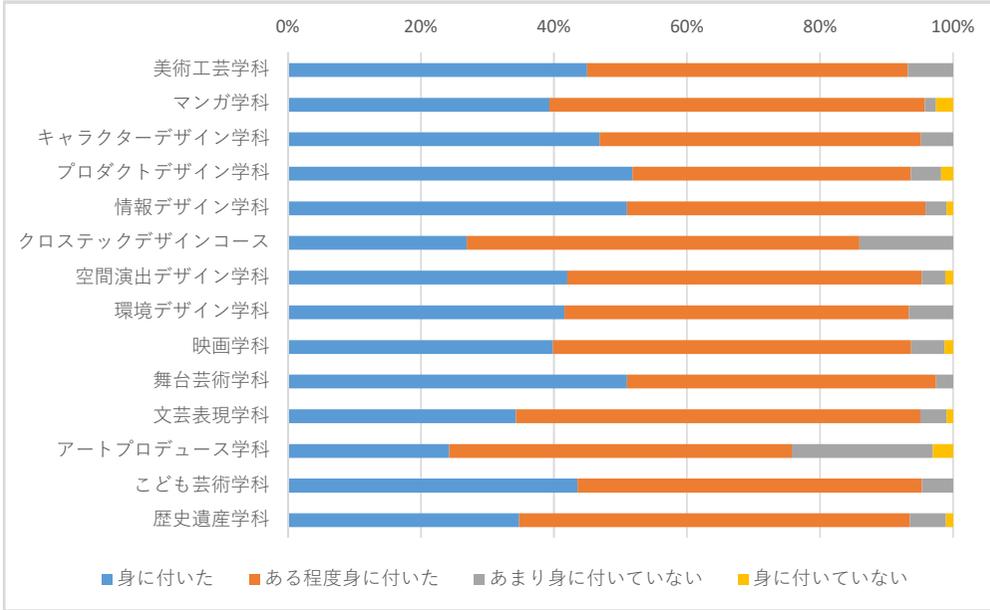
全国平均（調査対象学年：3年生）



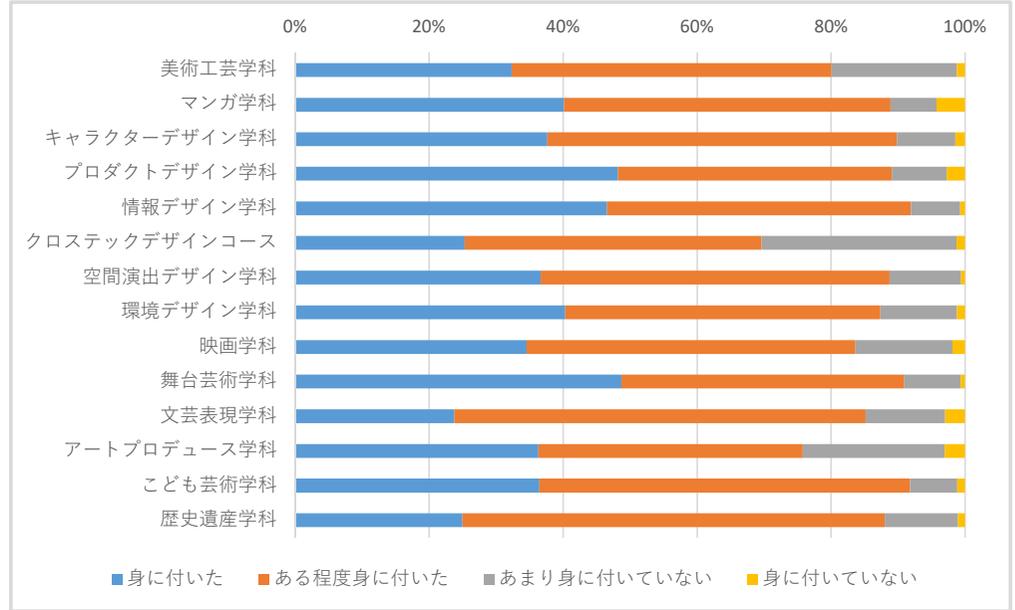
- ・授業への出席は16時間以上が約56%（前年度比12%増）
- ・授業に関する学習は5時間以下が43%（前年度比2%減）
- ・部活動・サークル活動は0時間が80%（前年度比4%減）
- ・アルバイト等は11時間以上が31%（前年度比5%減）
- ・趣味/娯楽等は10時間以下が約61%（前年度比5%増）
- ・スマートフォンの使用は11時間以上が約50%（前年度比4%減）

【大学教育を通じて、次のような知識や能力が身に付いたと思いますか】

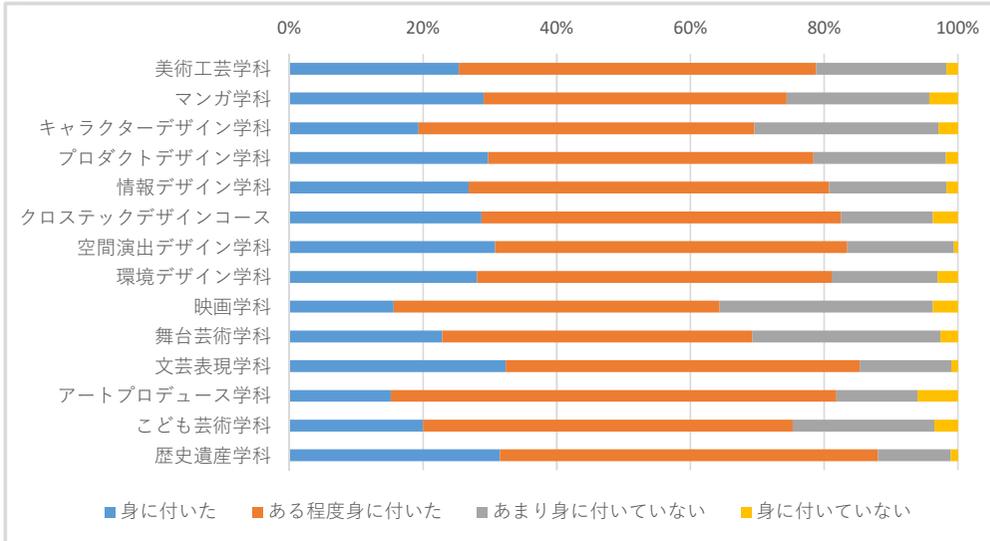
Q42.専門分野に関する知識・理解



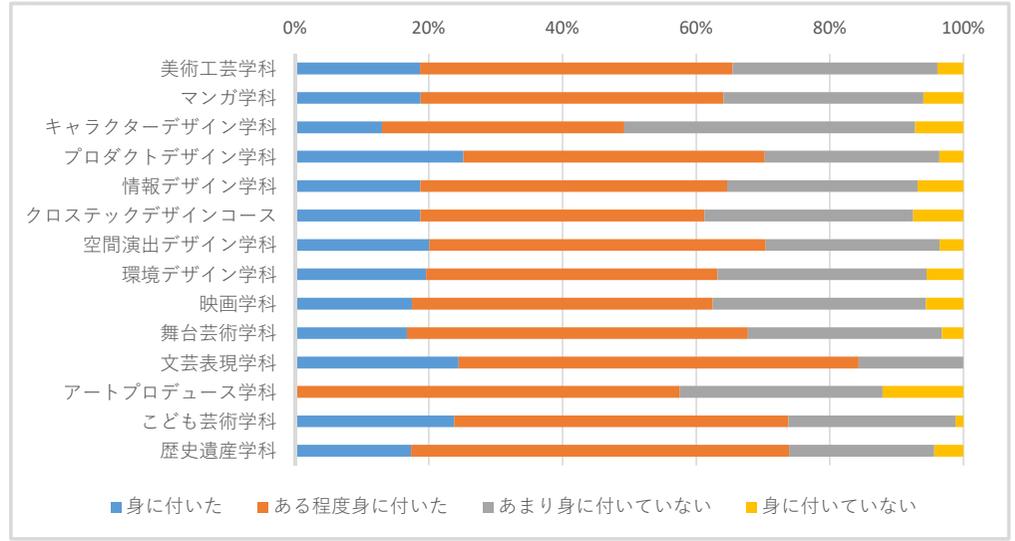
Q43.将来の仕事につながるような知識・技能



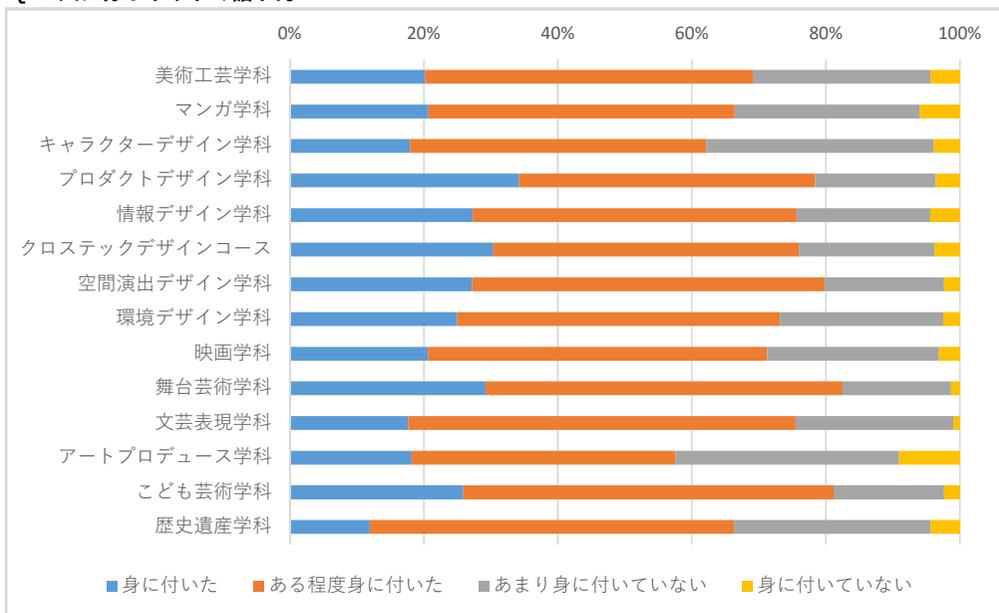
Q44.文献・資料を収集・分析する力



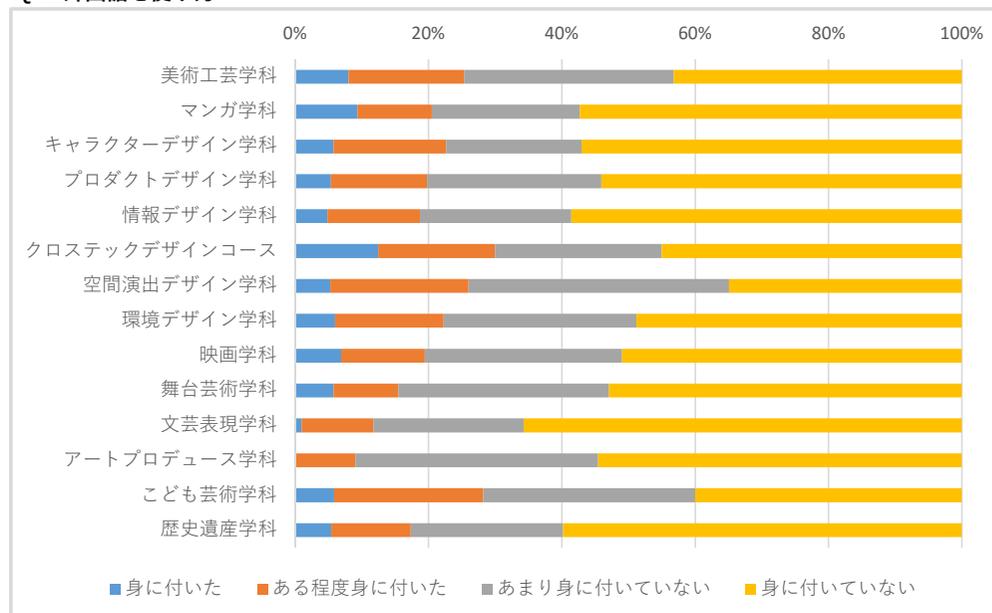
Q45.論理的に文章を書く力



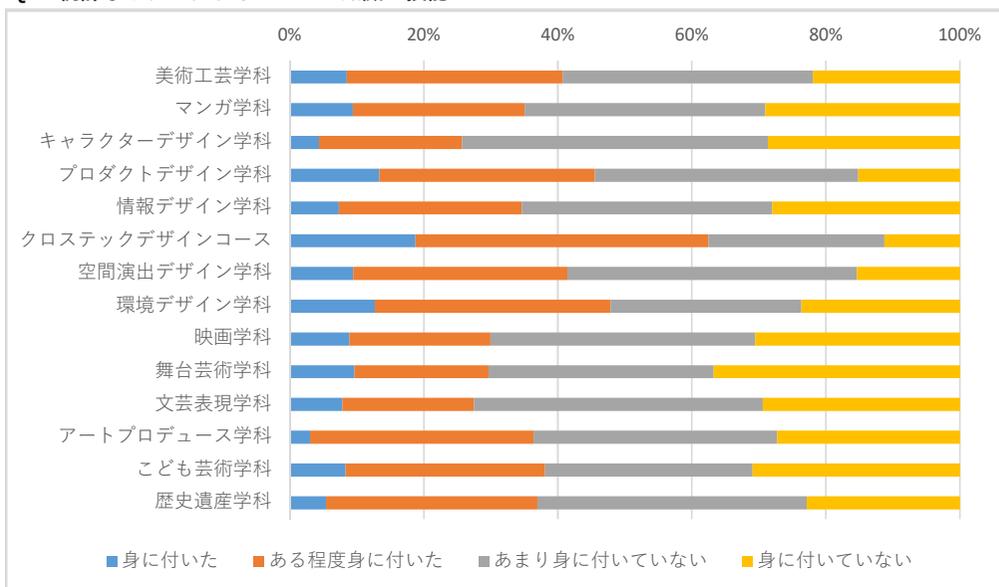
Q46.人に分かりやすく話す力



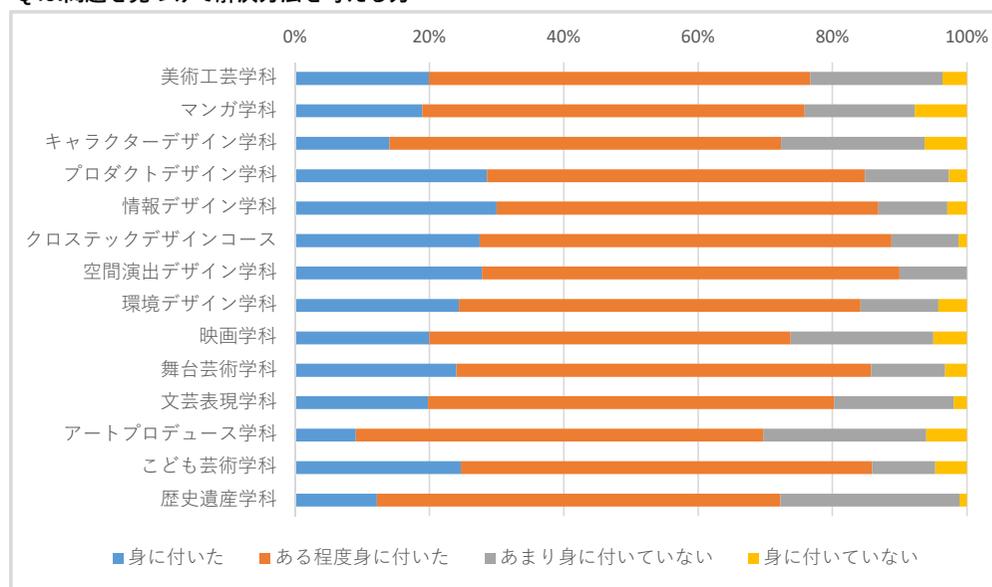
Q47.外国語を使う力



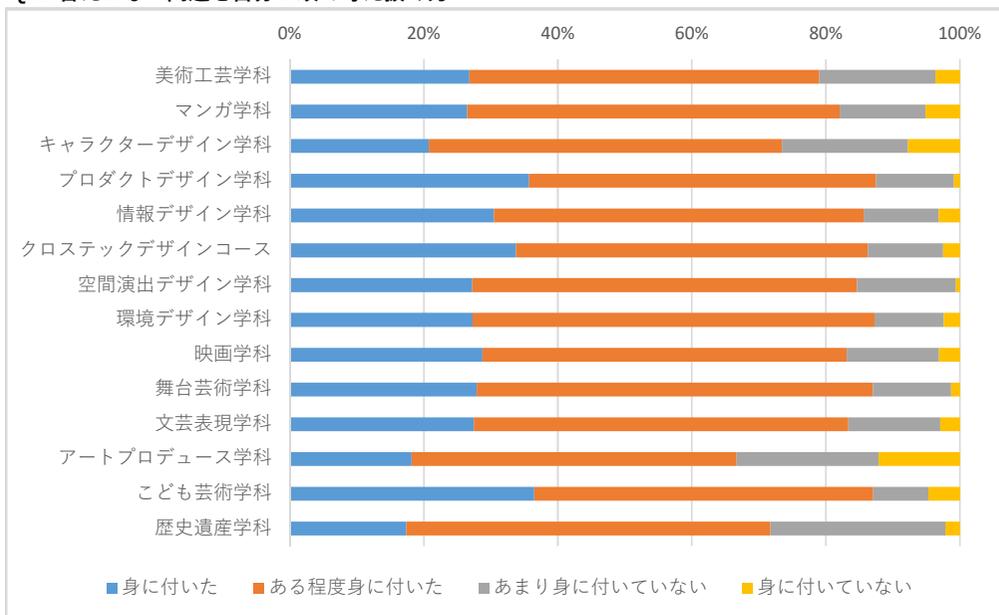
Q48.統計などデータサイエンスの知識・技能



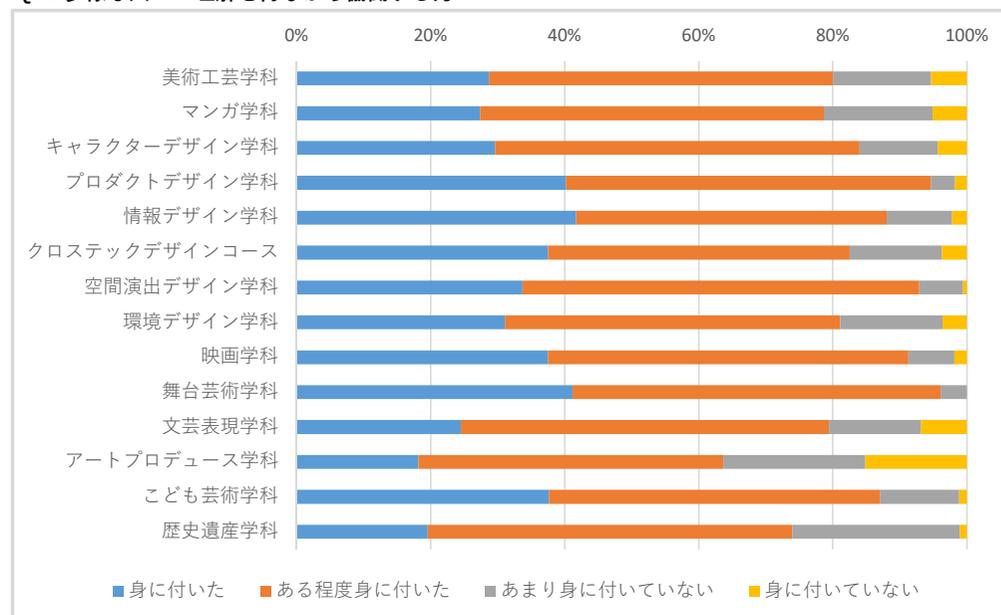
Q49.問題を見つけて解決方法を考える力



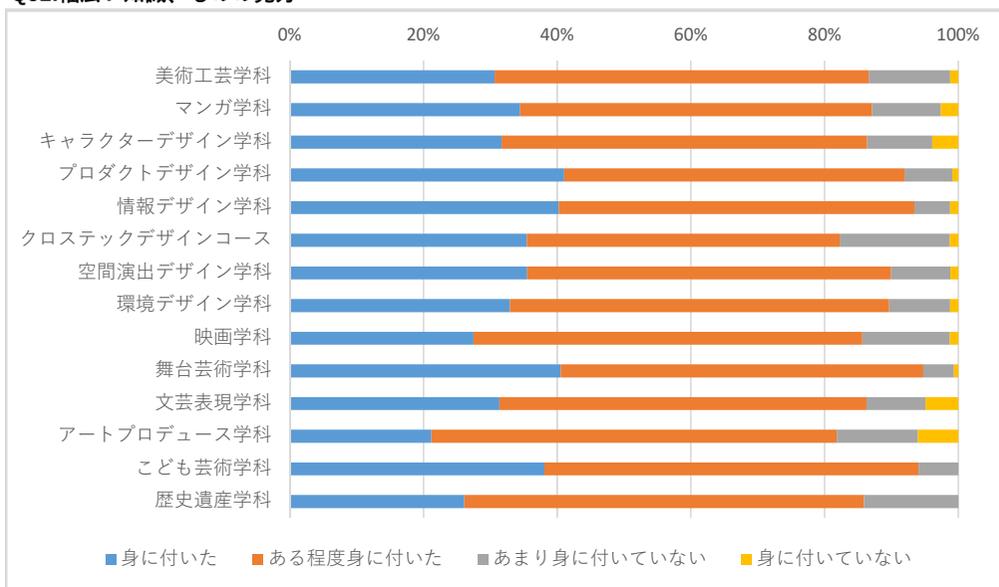
Q50. 答えのない問題を自分の頭で考え抜く力



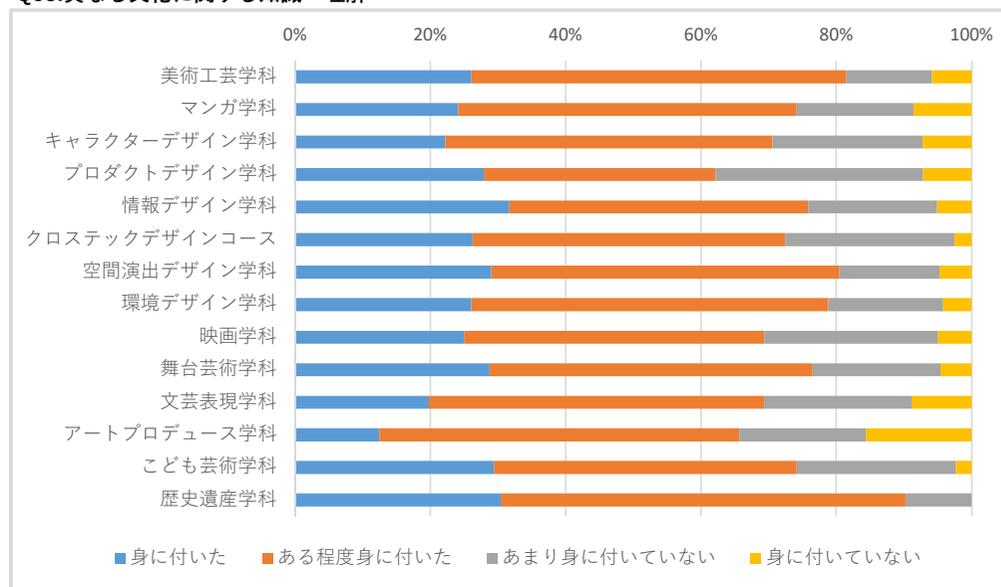
Q51. 多様な人々の理解を得ながら協働する力



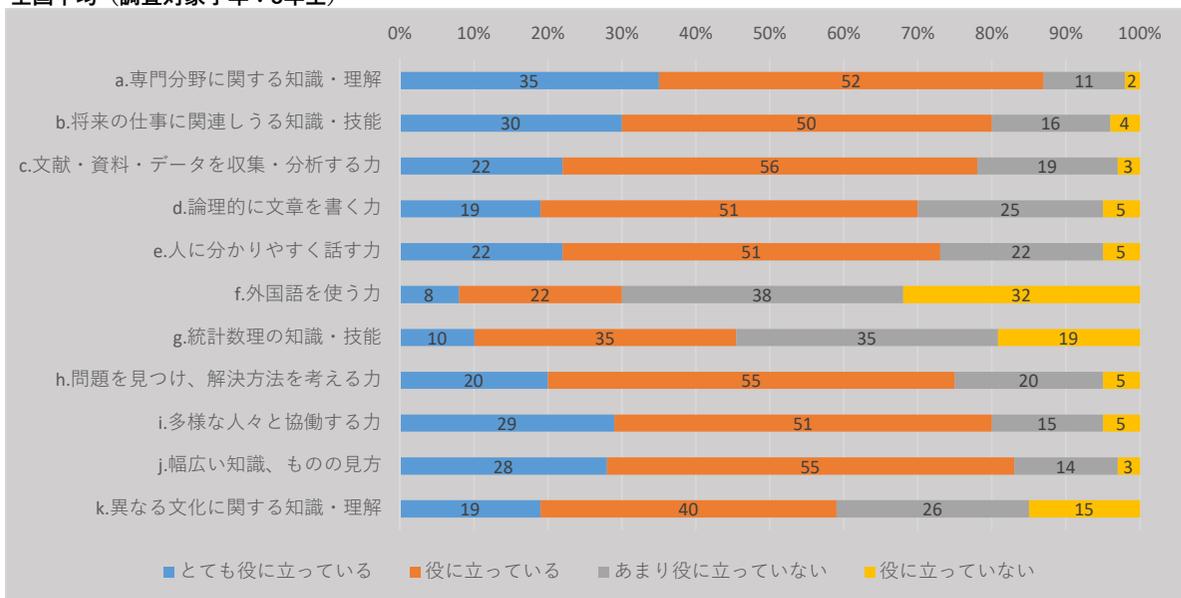
Q52. 幅広い知識、ものの見方



Q53. 異なる文化に関する知識・理解



全国平均（調査対象学年：3年生）



とても役に立っている・役に立っていると回答した項目は、「専門分野に関する知識・理解」は94%、「将来の仕事につながるような知識・技能」は87%と、全国平均に比べ本学の満足度は非常に高い。

「論理的に文章を書く力」は、論文を執筆する学科と制作を主とする学科で、数値に大きな差が発生したが、文芸表現学科、歴史遺産学科が「身に付いた」「ある程度身に付いた」の回答の割合が高い一方で、アートプロデュース学科は「身に付いた」と回答した学生はゼロという結果が出た。

《施設・通信環境について》

Q54.学内施設や授業を受ける教室・設備・機材など不都合がある場合、その場所と内容をお答えください。（学内施設例：学食、カフェ、ギャラリー・オーヴ、共有スペースなど）

（一部抜粋）

- ・カフェのコンセントの数が少ない
- ・食堂とADストアの営業時間を延ばしてほしい
- ・智勇館のコピー機を増やしてほしい、不調のものが多々ある
- ・オーヴはWi-Fiがつながりにくい
- ・飲食できるスペースを拡張してほしい

など

Q55.【学内の通信環境について何か要望はありますか】無線LANがつながりにくい場所があるので改善してほしい（具体的な場所を記入）

（一部抜粋）

- ・ギャラリー・オーヴ
- ・NC棟
- ・直心館
- ・興心館
- ・智勇館

など

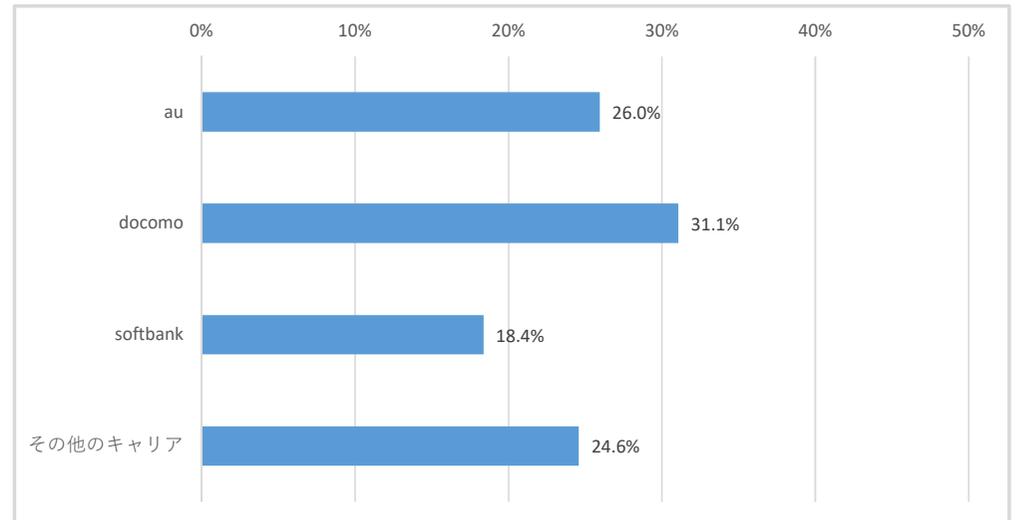
Q56.スマホ(携帯電話)のつながりにくい場所があるので改善してほしい（具体的な場所を記入）

（一部抜粋）

- ・NC棟
- ・直心館
- ・興心館
- ・智勇館
- ・至誠館の地下

など

Q57.（上記でつながりにくいと感じたキャリア）



Q58.その他、学内の通信環境に関する要望があれば記入してください。

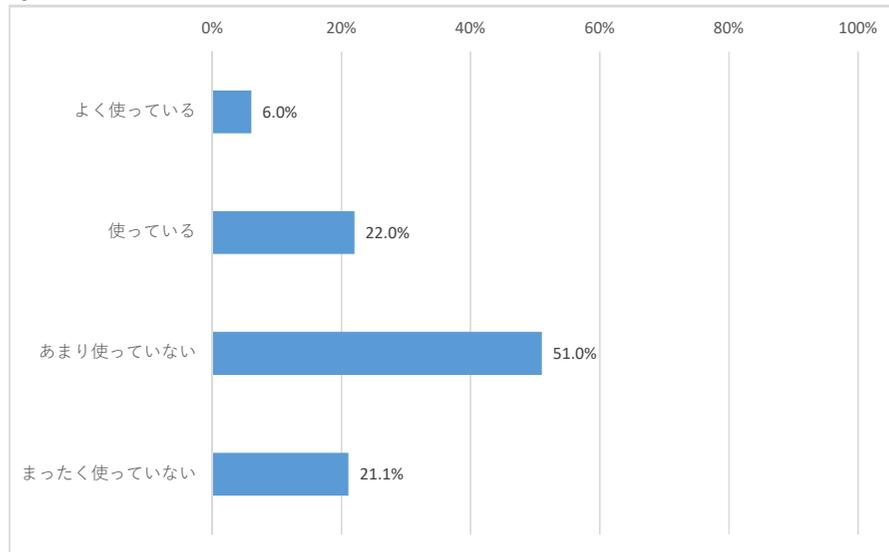
(一部抜粋)

- ・Wi-Fiを強化してほしい
- ・Wi-Fiをスマホでもつなげられるようにしてほしい
- ・智勇館のコピー機を増やしてほしい、不調のものが多々ある
- ・オーヴはWi-Fiがつながりにくい
- ・飲食できるスペースを拡張してほしい

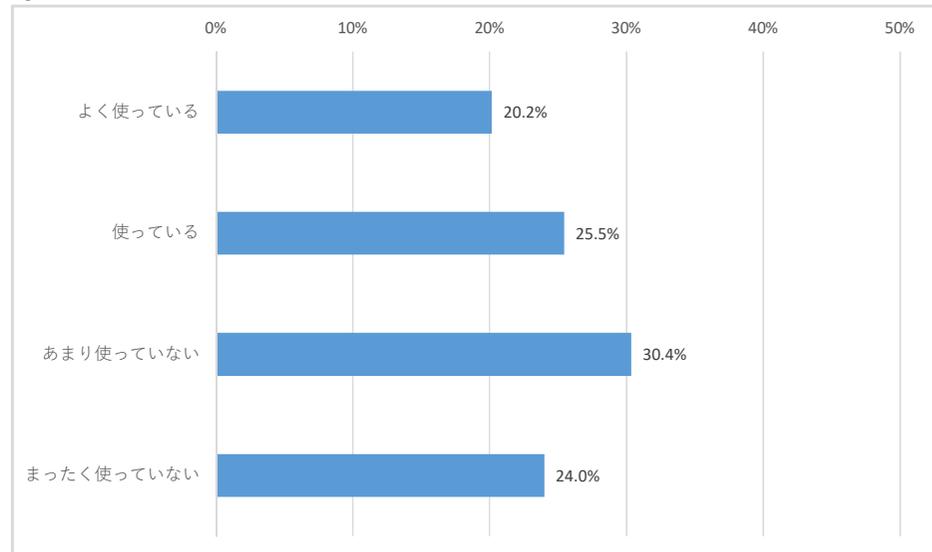
など

《教育サービスにおける満足度について》

Q59.DPA（ディプロマ達成度評価）を活用していますか？



Q60.KUALA（KUA Life Assistant）を活用していますか？



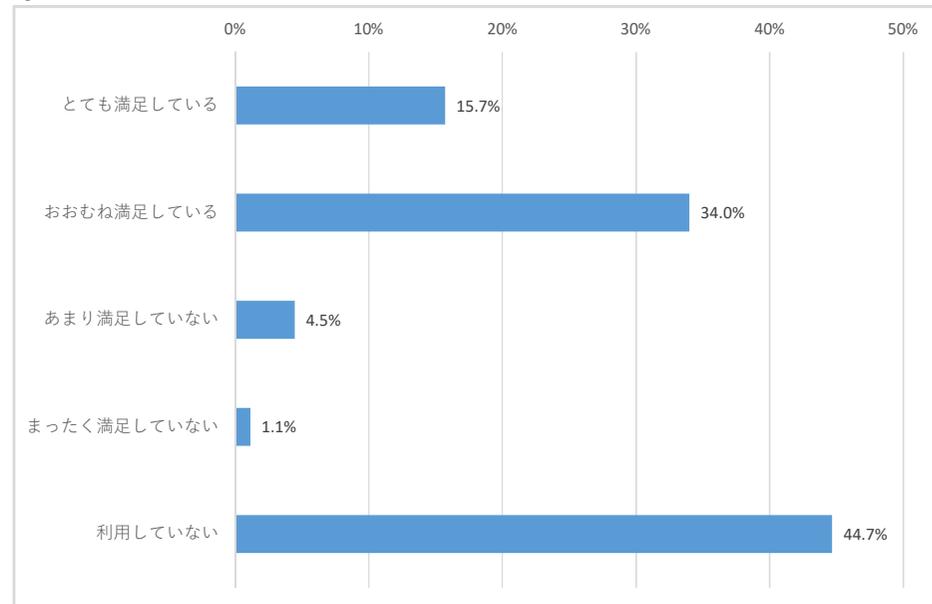
Q61.DPA、KUALA、iCompass（出席管理システム）、manaBeなどの学習管理システムについて、改善や要望があればお聞かせください。

（一部抜粋）

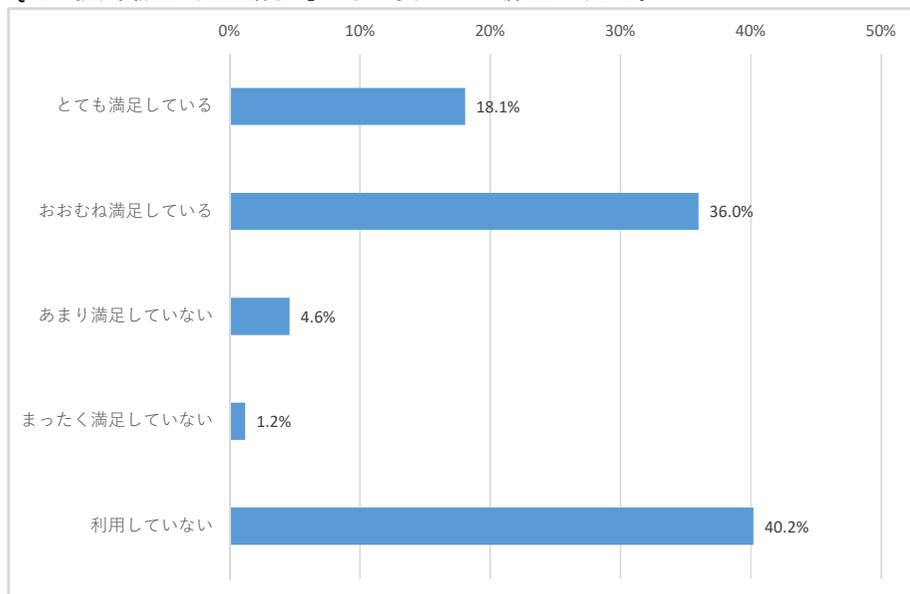
- ・ 高原校舎でもKUALAを使えるようにしてほしい
- ・ KUALAで出席登録ができるようにしてほしい
- ・ DPAのどこに何の項目があるのかがよく分かりにくい
- ・ manaBeをスマホからでも見やすいようにレイアウトを改良してほしい

など

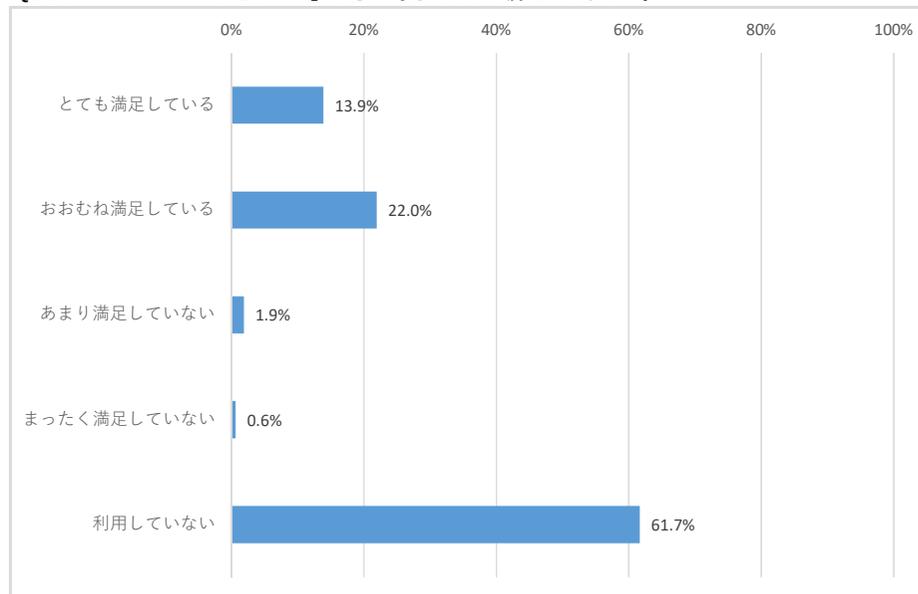
Q62.「教学事務室 教務窓口」の窓口対応について満足していますか。



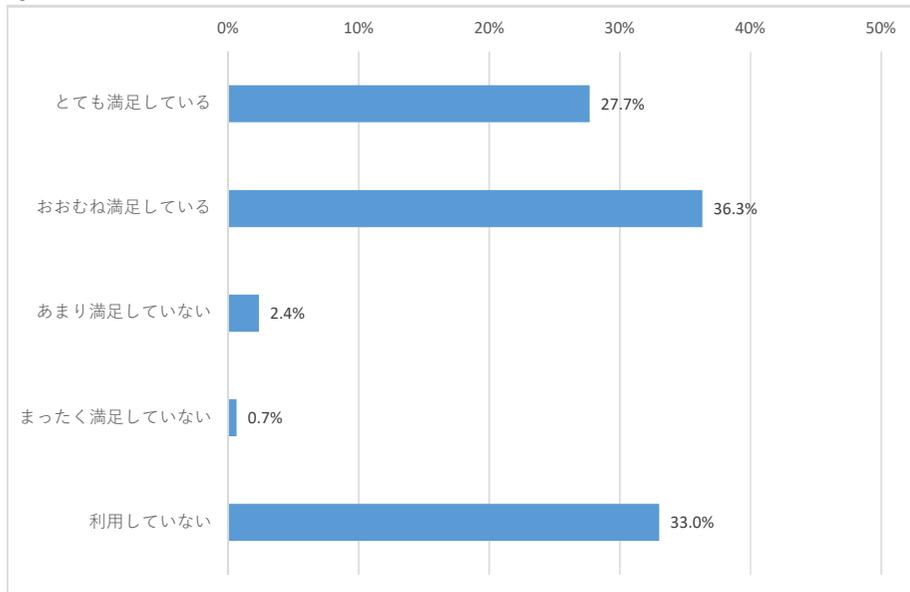
Q63.「教学事務室 学生生活窓口」の窓口対応について満足していますか。



Q64.「キャリアデザインセンター」の窓口対応について満足していますか。



Q66.「学科・センター研究室」の窓口対応について満足していますか。



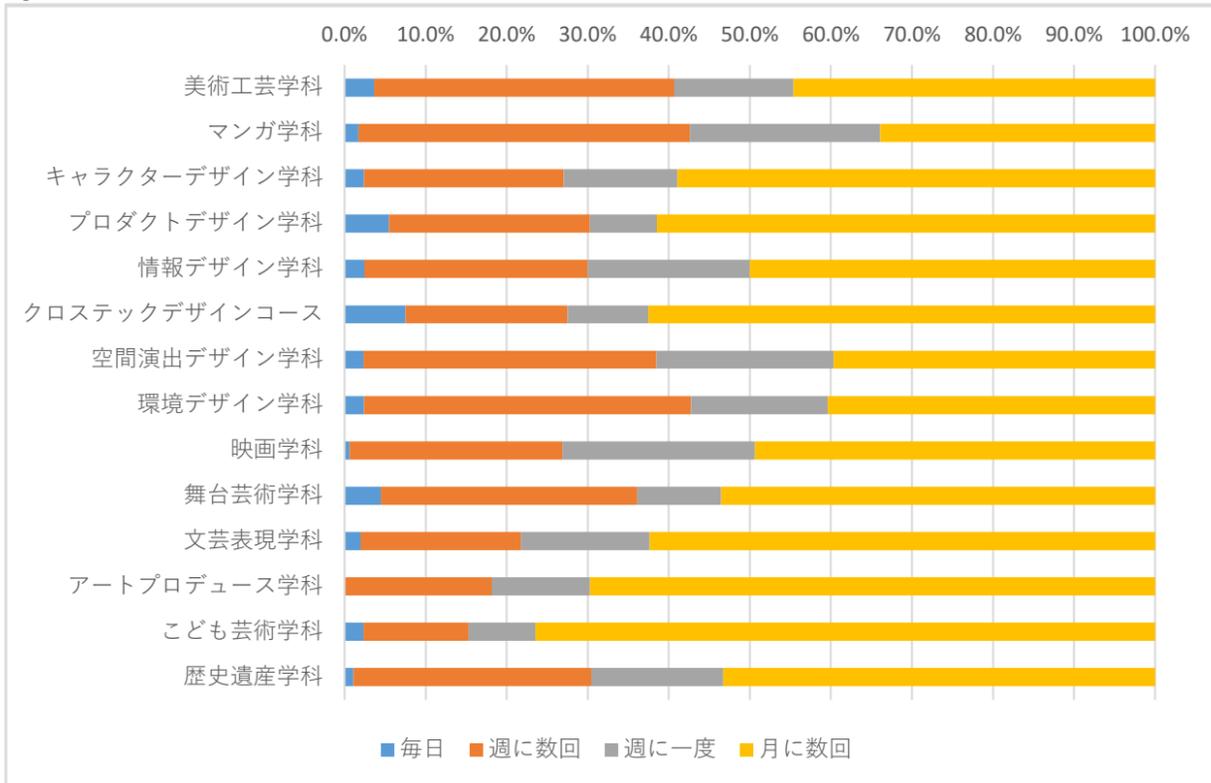
Q67.上記の窓口対応について改善や要望があれば、お聞かせください（窓口名を記入）。

(一部抜粋)

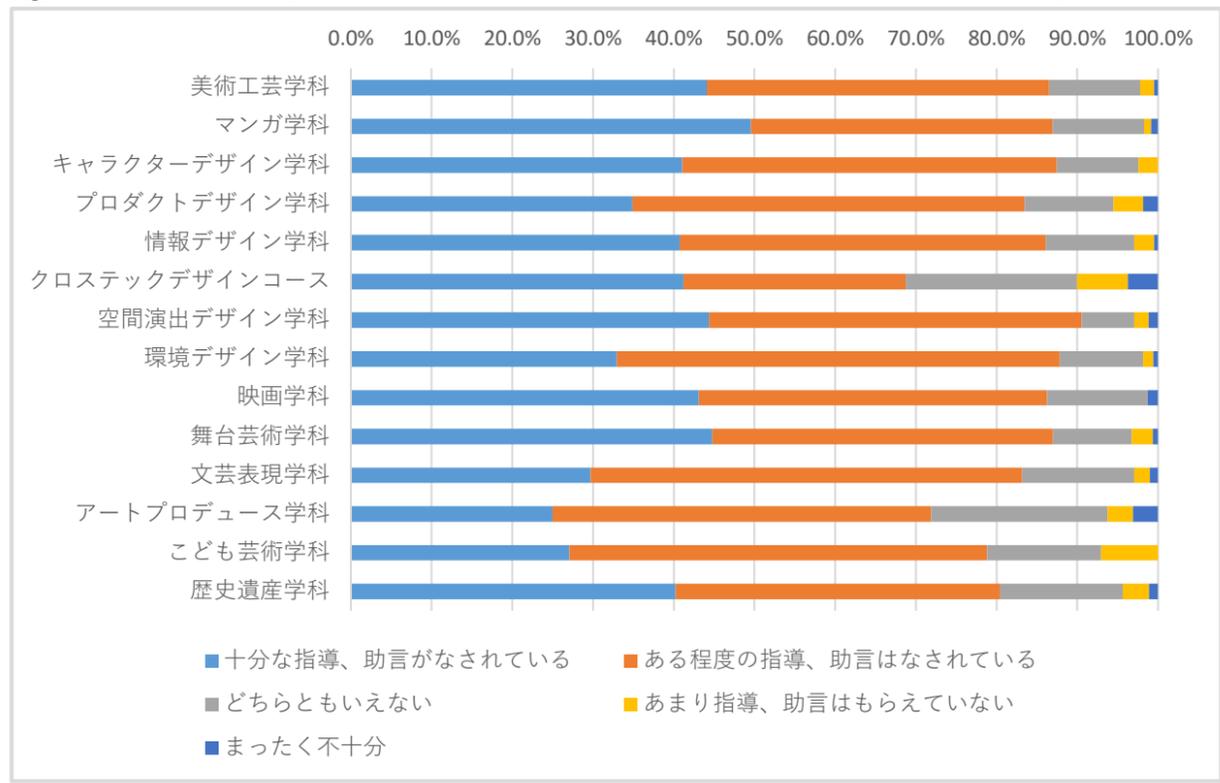
- ・ 窓口が多くて少しややこしい
- ・ 授業時間を考慮して教学事務室の開館時間を伸ばしてほしい
- ・ 研究室から教員がいなくなるのが早く質問しづらい
- ・ 話しかけづらい雰囲気がある

など

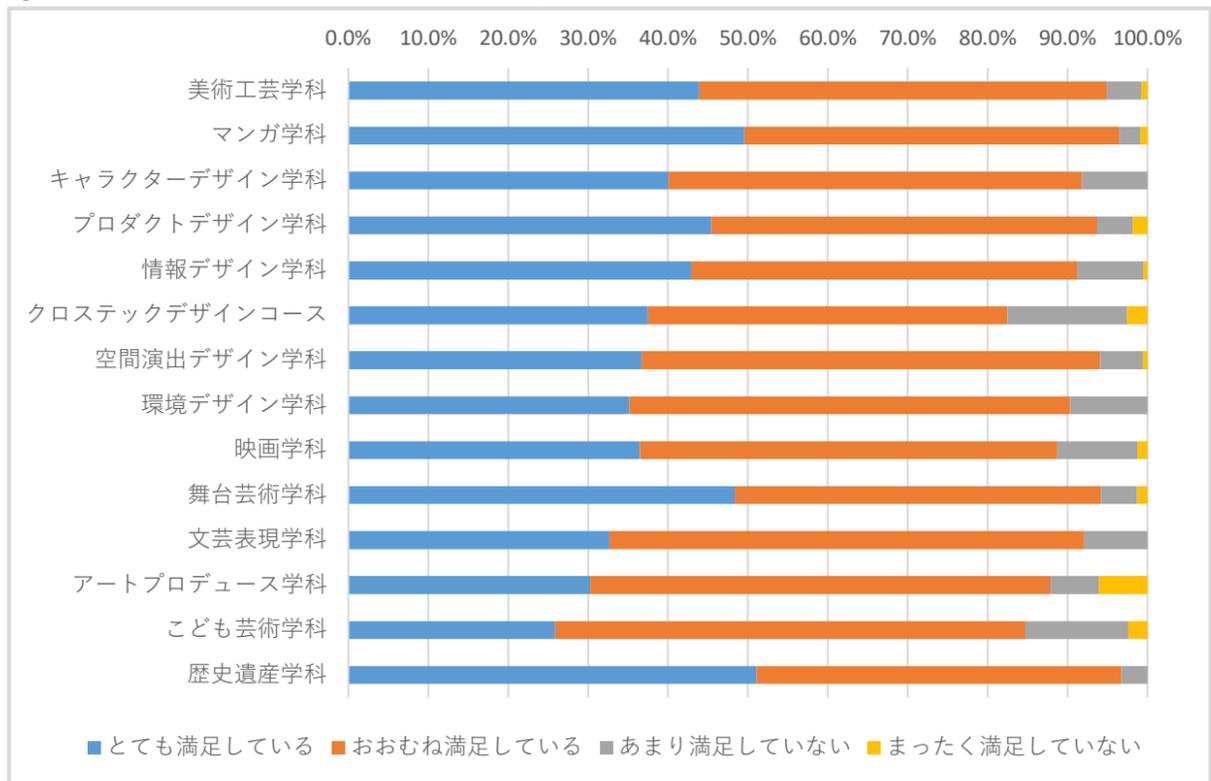
Q68.担当・指導教員との個別の会話や相談はどれくらいですか。



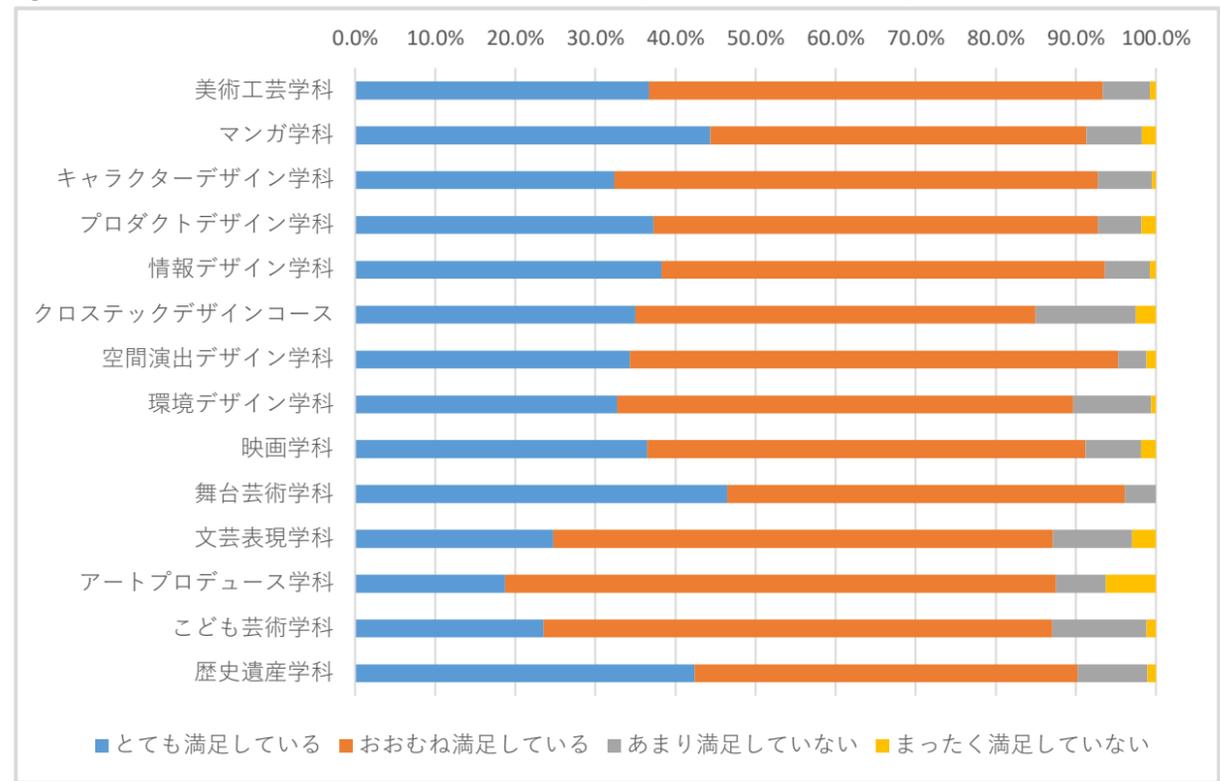
Q69.担当・指導教員は、あなたに学習や研究上必要な指導や助言を行ってくれていますか。



Q70.所属学科の教育内容に満足していますか。



Q71.所属学科の学修支援（学習・大学生活・進路など）に満足していますか。



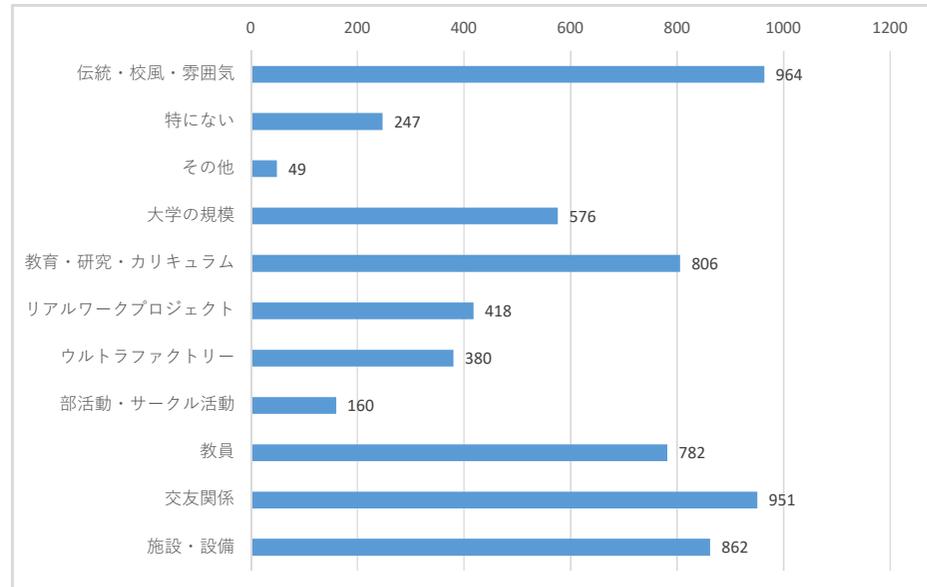
Q72.所属学科の教育内容・学修支援に関し、改善して欲しい点があれば記入してください。

(一部抜粋)

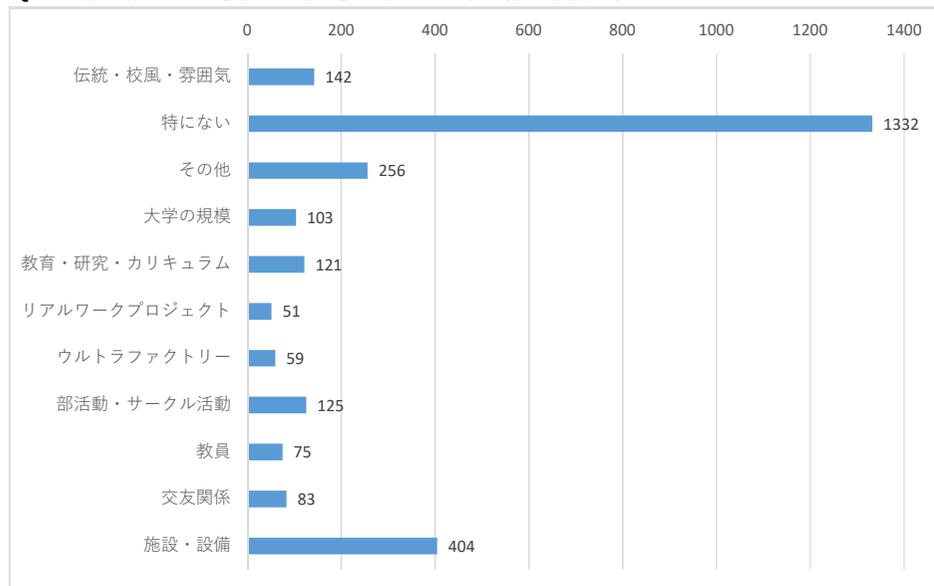
- ・毎回の課題にある程度材料費の支援が欲しい
- ・学習で作った作品を保管しておける場所が欲しい
- ・課題が多く負担に感じている

など

Q73.京都芸術大学の【好きな部分】は何ですか。(複数回答可)

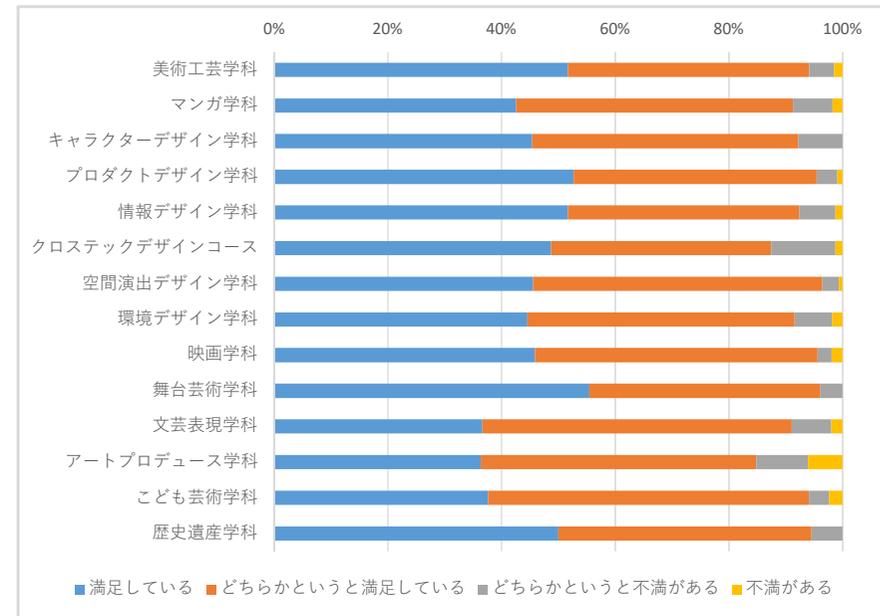


Q74.京都芸術大学の【嫌いな部分】は何ですか。(複数回答可)



Q75.大学生活は総合的に満足していますか

	満足している	どちらかという満足している	どちらかという不満がある	不満がある
美術工芸学科	51.7%	42.4%	4.4%	1.5%
マンガ学科	42.6%	48.7%	7.0%	1.7%
キャラクターデザイン学科	45.4%	46.9%	7.7%	0%
プロダクトデザイン学科	52.7%	42.7%	3.6%	0.9%
情報デザイン学科	51.7%	40.7%	6.3%	1.2%
クロステックデザインコース	48.8%	38.8%	11.3%	1.3%
空間演出デザイン学科	45.6%	50.9%	3.0%	0.6%
環境デザイン学科	44.6%	47.0%	6.6%	1.8%
映画学科	45.9%	49.7%	2.5%	1.9%
舞台芸術学科	55.5%	40.6%	3.9%	0%
文芸表現学科	36.6%	54.5%	6.9%	2.0%
アートプロデュース学科	36.4%	48.5%	9.1%	6%
こども芸術学科	37.6%	56.5%	3.5%	2.4%
歴史遺産学科	50.0%	44.6%	5.4%	0%
全学科	48.0%	45.3%	5.5%	1.2%



「満足している」「どちらかという満足している」というポジティブな回答が93.3%を占めており、全体的な満足度は非常に高いと言える。